

## 「海草集」影印・解説

牧野和夫

### 解説

ここに影印に附す一本は、実践女子大学図書館山岸文庫蔵『表白集』上・下二卷（透写、抛水府明德会彰考館文庫旧蔵〔鎌倉〕写本）であり、院政期末鎌倉初の学僧海恵の草を蒐めていることから一般に「海草集」と呼称される「表白集」である。『彰考館文庫目録』（昭52・11・30刊、附焼失目録）によるならば、底本にあたる原本（辰部、詩文、六番「表白集」五冊）が今次の大戦に罹災したことが知られる（十二巻本『表白集』三冊を併せて、五冊となす）。

昭和十七年の新写本ではあるが、原本の焼失した今日において、貴重な伝本であることは云うまでもない。

山岸徳平氏「海恵僧都と海草集」（『日本漢学研究』所収）に既に紹介のあるところであるが、当時、彰考館蔵本の他にも本鈔の善本と目すべき伝本があった（現存を確認していない。近く調査の機を得るの幸に恵まれることを期待している）。高野山親王院（当時の住職は水原堯栄師）の蔵する鎌倉期の写本二帖である。幸運にも、山岸氏令写の二本を山岸文

庫が蔵している。

山岸文庫の所蔵する『海草集』は、従って、次の三本である。

A、『表白集』 卷上・下 大二冊

昭和十七年山岸徳平氏令写（抛彰考館旧蔵〔鎌倉〕写『表白集』五冊ノ内）

B、『海草集』 存卷上・中 大一冊

昭和十四・五年頃写（抛高野山親王院蔵〔鎌倉頃〕写『海草集』二帖）

C、『海草集』 存卷上・中 大一冊

昭和十五年山岸徳平氏令透写カ（抛高野山親王院蔵〔鎌倉頃〕写二帖）

以下に、個々の簡単な書誌的事項を記し、少しく述記を施すが、詳細な検討などについては、別稿に譲る。又、親王院蔵本を底本とした透写本の影印・紹介は、次号以降に掲載する予定である。

### A 山岸文庫蔵

表白集 二卷 釈海愚撰

昭和十七年山岸徳平氏令写（抛彰考館旧蔵〔鎌倉〕写『表白集』ノ内）

大二冊

褐茶地表紙（二六・九×一九・四糎）、左肩、白楮紙を貼り「海草集上（下）」と墨書、右下方「共二」、右肩「貴」といず

れも墨書。扉紙、底本表紙題簽等を左肩单边枰（一八・七×四・〇浬）内に摸し「海惠僧都表白集上（下）朱」と墨・朱書。右肩

双边枰内「辰一六」（六・三×二・七浬）と打付墨書、その丁裏「上卷欠題簽今便宜附之云云」と山岸氏墨手識あり。一・ウから3・ウ迄、目錄、「静遍律師灌頂嘆徳 道寛阿闍梨灌頂嘆徳／能寛律師灌頂嘆徳 同灌頂初夜表白／：／：／北院

六月御忌日 安楽寿院理趣三昧結願三首」ウ1.：／：／（略）ウ2.。小題並びに本文初行「静遍律師傳法灌頂嘆徳大阿闍梨法印 為人作

僧都／金剛乘佛子等異口同音言夫秘密灌頂之事／業者上根頓入之方便也神通之寶格 虚空／：／：／。无边無界、字

面高さ約二三・四浬、每半葉八至十行内外、行字数不等、まれに墨の訓み（片）仮名等あり。本文末、次丁裏、縫紙墨

書を单枰（二四・三×八・二浬）に摸し、「右表白集一卷憑木村太七購湯／之 此一冊。畠山牛庵、見せ申ひ所慈鎮和

尚筆ニ相極い故／西山へ相向別ニ一本写して此本ニ入置（む）正本へ／殿様へ指上ケ御道具ト成申ひ也／延寶八年庚申冬十一

月」と墨書。次丁表、縫紙墨書をやはり单枰（二五・三×九・二浬）内に摸して、云わく、「此沓枚ハ先年京都ニ而求之由（而）

古筆ノ表白集四冊内沓冊之奥書也／右之沓冊元禄癸酉之春畑山牛庵見之間是ハ慈鎮和尚之真跡／之由被申ニ付影写いたし御

文庫へ納元本ハ同夏五月廿八日／三木松与近藤（松）太夫岡本津大夫遠山九十郎方へ中村新八（新）ト御前へ被差上ひ様ニとの手

紙添指上被申ひ也但畑山牛庵方与之添状 一通指添遺い／元禄癸酉五月廿八日」と墨書。その丁裏「卷首二十葉者原

本附下卷之後半、焉今改修而二本葉復原型者也／第二十一葉右造立書写云云移下卷第九葉云云／昭和十七年大呂十一日夜

一校了／活ハ法ノ字也」と墨書。

卷下は、元表紙を单枰内（二五・一×一八・〇浬）に摸す。題簽等は卷上に同じ故、略。次丁表より、小題並びに本文

初行「願書啓白若當御親病之時動之／夫以法力之拂魔障也甚於廻（へ）颯（アケル）之揚塵（アケル）仏／威之消衰厄也：」と。卷下本文末丁裏に「交本

批云／嘉禎四年三月十五日於大聖院御所／書写畢三位僧都本也故海惠僧都／草也／正和二十二廿一雖令交合猶有不審耳

／申請（）」

巻下の「交本批云」以下の奥書に拠れば、この「交本」は、仁和寺大聖院にて嘉禎四年三月十五日に書写されたものであるが、「故海惠僧都」の草であり、「三位僧都」本であるという。仁和寺ゆかりの「三位僧都」として想起されるのが、禅覚である。禅覚については、『三僧記』撰者比定の推測を試みたこともあり、その稿に譲る（鎌倉初前期成立十二巻本『表白集』伝本の基礎的調査とその周辺（1））（『実践国文学』35号）。なお、禅覚関与の資料一点『僧申文』七巻の書誌的事項の紹介は、後述する。又、「三位」を冠した仁和寺僧が別に存在する。「三位法印」と称する隆澄である。

## B 山岸文庫蔵

海草集 存巻上・中 釈海惠撰

昭和十五年山岸徳平氏令透写（拠高野山親王院蔵〔鎌倉頃〕写二帖）

大一冊

2297

褐茶表紙（二七・六×一九・五糎）、左肩、白楮紙を貼り「海草集」と墨書。右肩打付「親王院本乙本」と墨書。前遊紙一丁。扉紙に底本表紙を摸し、单边枠（約二一・八×一四・七糎）を設け、枠内左肩、「海草集上」、中央下方「西方院堯繼」、右下方「快春房之」と墨書、巻中もほぼ同様。目録、毎冊首に附す。「静遍律師灌頂嘆徳 道寛阿闍梨灌頂嘆徳／能寛律師灌頂嘆徳 同灌頂初夜表白／……／……／八幡理趣三昧 殷富門院被修故御室御忌日」<sup>1.オ</sup> 六條局阿弥陀三昧 殷富門院弥陀三昧開白 同結願」<sup>1.ウ</sup>（巻上）。小題・本文初行「静遍律師傳法灌頂嘆徳<sup>大阿闍梨法印權大僧都仁隆</sup>／金剛乘佛子異口同音言・夫秘密灌頂之事業者／上根頓入之方便也……／……」（巻上）、巻中も同様。無辺無界、字面高さ約一九・四糎、每半葉八行々十六・七字内外。朱の断句・朱引、一・二点、レ点（左寄）、送り（片）仮名等施すも、おそら

くは後筆にして室町以降か。又、墨の断句・訓み仮名などもあり。虫損など丁寧に摸し、底本の左下端破損を摸して一貫するものも、おそらく透写の故であろう。巻上、本文末、次丁裏に「昭和十四年仲呂晦半夜一枝至中途而已夜既三更ノ尔来<sup>（ウ）</sup>得閑而時々校訂端午早旦一枝了ノ雨天陰暗氣肅森今 岸廼舎識ノ粘葉装 端立竹 鎌倉初期写本也 下卷欠」。巻下本文末、次丁裏、「海草集上中二冊 親王院蔵本也 下卷欠ノ表紙端立竹 鎌倉初期写本也ノ白界ノ昭和十五年端午朝始校訂矣同十五日朝訖焉ノ俗事多端偷閑一読遂校訂者也ノ 岸廼舎識ノノノノノントナリシモノナルベシノ隣家銅雲雀味且鳴比々執筆南窓下恰似在春郊」

昭和十七年八月廿四日訪彰考館見表白集ノ海草集完本也<sup>（ウ）</sup>有綴誤矣即知編者海恵ノ也不 堪欣喜聊附記焉 南呂廿五、黄昏」と山岸徳平氏墨識語。山岸文庫蔵三二九六番の『海草集』と底本を同じくするも、この三二九七番の本は透写らしく誤字など少なし。

### C 同文庫蔵

海草集 存卷上・中 釈海恵撰

昭和十四、五年頃写

2296

六一冊

褐茶地表紙（二七・六×一九・六糎）、左肩、白楮紙を貼り「海草集上中」と墨書。右肩打付「親王院本<sup>甲本</sup> 不欠」と墨書。前後遊紙各一丁（本文と料紙異なる）。扉紙、底本の表紙寸法を墨単辺にて摸し（二一・五×一四・五糎）、左肩打付「海草集上ノ海草集中」、中央下方「西方院堯継」、右下方「快春房之」と墨書（いずれも底本にあり）、扉紙左肩打付「海

草集上」と墨書。二丁表より小題、次丁表より目録は、B本(二二九七番)と同じ故、省略。巻中も同じく省く。無辺無界。字面高さ約二三・五糎、每半十二行々十七字内外字数不等。一・二点、送り(片)仮名等あり。まゝ空格あり、鉛筆にて補写もあり。薄様紙を用う。B本(二二九七番本)と比較するにC本(二二九六番本)の空格箇所は、丁度、虫損箇所にあたるもので、当C本は、透き写しではなく、単なる転写本である。本文末に、山岸徳平氏墨識語あり、云わく「海草集二卷上中二卷／高野山親王院藏本也昨年孟冬依囑／于河本祐範氏 荏苒到今年経一年／矣／誤字不少、十一月八日夜一校未果、他日須／再校補修者也」(別時筆) 旅行暇途以校訂之故借覽販京矣別映字一本／備他日之研讃者也／高野山之僧侶筆写焉水原氏依囑之云云」と。後遊紙表、右肩「瘦鴈凌」などと墨書して墨にて消す、書き損じの反故紙ならん。

『海草集』影印紹介にちなみ、海恵関係の資料を二点、追記する。いずれも詳細な紹介は、別の機会に譲る。一点は、既に『東寺観智院金剛藏聖教の概要』で紹介のある『海恵僧都詞』一卷である。

### 東寺観智院藏

海恵僧都詞(外題「嘆徳草」)

一軸

後補表紙(高さ約三一・三糎)、打付に「嘆徳草海恵僧都詞」と墨書。見返し、二三・五糎。内題並びに本文初行「海恵僧都詞／金剛乘仏子等異口同音言秘密灌頂之大道其源／邈哉流派、廣兮我朝雖貽八家之跡、相承……」と。無辺無界、字面高さ約二九・四糎、楮紙総裏を打つ。途中、本行を「——」の如く墨にて消す箇所多し、第一紙五二・〇糎、第二紙五三・二糎を継ぐ。勿々の間の閲覽でもあり、書写年代については、今後の検討に譲る。

次の一点は、亀井孝氏旧蔵『悉曇要決鈔』三卷三冊の本奥書である。当該書の原本の披見の機に未だ恵まれず、紙焼写真によって知られることのみを記すならば、巻下、奥に賢賀の補修識語がある、云わく

「右全部三帖者仁和寺南岳房湍暹之号慈尊院所製尤此書希有也依虫損令弟子僧加繕装取金剛蔵悉曇部秘函底訖彼此可為秘蔵焉故勿忽云云／延享三年龍集丙寅季春朔旦／

大悉曇傳付資僧正賢賀俗齡六十三歳

と。後補覆表紙は、文様など、賢賀修補の東寺蔵本に一般に見られるもので、おそらく延享三年時の装訂であろう。書写奥書は、「應安二年三月廿四日以写本一交了／賢實」(巻上)、「應安二年七月廿日以海惠僧都自筆令校合了賢實」

(巻中)、「本云文治五年六月一日於高野往生院書寫了真言宗末字沙門海惠十八才」交了／應安二年三月日以海惠僧都筆迹書寫了賢實」(巻下)と。海惠僧都自筆本を以て、東寺の賢寶が應安二年に書写交合したことを知るのである。巻下の「本云」以下の本奥書に窺知しうる貴重な点は、仁和寺の海惠僧都が文治五年(一一八九)六月一日に、高野山の往生院において本書を書写したことである。時に十八才であった。高野山の往生院といえ、常喜院心覚の住して名高く、その足下に信西一門の勝賢・成賢という醍醐寺僧が赴き、深賢も又足跡を残している。いわば、信西の血統とゆかり深い寺院であった。心覚と仁和寺守覚と勝賢との交流の親昵な面(「書物」を介している)を考慮するならば、ここ「往生院」に澄憲の息海惠が赴いて書物を写す行為は、至極当然なことであった。『悉曇要決鈔』巻下の本奥によって、海惠の往生院滞在を証しえたことは誠に喜ばしいことである。

付、禅覚・隆澄、及び東寺観智院蔵表白類一斑

ここに、『海草集』撰者並びにその周辺に位置すると考えられる「三位」僧都禅覚、いまひとりの「三位」法印隆澄について、東寺観智院蔵本の二、三を中心に、書誌的な基礎調査報告を試みるが、その全貌の総合的な報告には、いまだ及ぶところではなく、今後の踏査研究に期すべき面のみ多い。

仁和寺守覚法親王の秘蔵の典籍にして、禅覚の係わる一冊が、仁和寺から出で、転写を重ね、東寺に伝来して現存する。醍醐寺僧深賢自筆の一点、『僧申文』七卷である。守覚秘蔵のこの貴重書を申し請けて書写したのが、守覚の許に出入していた側近の鳴瀧僧都禅覚に他ならない。醍醐寺僧深賢は、禅覚没後の貞永元年(一一三三)、その禅覚自筆本を以て書写したのである。

簡略に書誌的事項を記しておく。

#### 東寺観智院蔵

僧申文 存卷四・五・六・七

貞永元年积深賢写

146・1

一軸

奉書紙後補表紙(高さ約二九・二糎)、打付「僧申文」と墨書(「四五六七」を墨塗抹消)。見返し、斐交楮紙(幅約二五・五糎)に目錄墨書「〱申維摩會講師請教とらし〱申大乘會講師請僧〱下申修太元とら請 申灌頂請申内供奉 申阿闍梨〱」。内題なし。本文「(一行アケ)〱興福寺傳燈大法師經禪誠惶謹言〱ノ請殊蒙ノ鴻慈因准先例依常住修学并云〱(八字空格)請勞被預今年維摩會講師請狀〱右ム 謹檢案内・維摩會者・ノ國家崇重之大〱……………〱 康和二年四月日傳燈大法師位」。天地淡墨単辺の烏絲欄、有界(界高約二三・七糎、界幅約二・一糎)、墨の訓み仮名・清濁声点、一・

二点等同筆墨にて附す。朱の合符等もあり。每紙幅約五三・八種、約二五行。奥書「此書元七卷也私」と一行分墨書して、棒堅線にて消し、「此書北院御室御秘藏之本而鳴瀧僧都禪(覺)／申出所書持也件自筆本今令／書寫了可秘藏也／之七(重書)卷也私改之被成両卷了／件調卷様被示之／貞永元年仲夏十四日刻(未)於地藏院書了／深賢／(朱書)同十六日點畢／以愚老之性優古人之草寫之／後見有情必可唱南無阿弥陀佛也／(以)と。又、軸の裏に(別筆)後改正應郁芳里亭一見了／正應元年窮冬初日 末学沙門覚云(生年)十九／為休閒中之冷然又一見了」と墨書。紙背書状、本文中の「卷六僧綱以下中……」の紙背に「貞永元年十三日於醍醐寺地藏院書寫了／同日移點了」と墨書。「按擦僧都御房」「地藏院御房」宛のもの多く、内容も醍醐寺末寺の山科定水寺関係文書が散見する。差出し人の僧名に道教のもの、弘(つゝ)、隆澄のものなどあり、書状中に「孝賢律師」の名も見える。

なお、奥書に「元七卷也」とある如く、毎卷、「卷五申大乘會講師請」「卷六僧綱以下申修太元法請」のような標目がある。東大史料編纂所蔵本においても同様である。

東京大学史料編纂所蔵

僧申文 卷一・二・三

明治四十一年透写

特大一冊

3071-08  
・ 4

編纂所特製補強表紙(深緑厚手のものと茶色地のもの)、扉紙に「僧綱申文」と墨書。次紙裏に「僧申文第一二三」と墨書、これはおそらく原本端裏外題を摸したものか(この一紙、後補)。目録「僧綱申轉任(敦光草)／僧綱以下申諸寺司／凡僧申僧綱」。内題なし。本文「(一行アケ)ノ請殊蒙 天慈被叙法印大和尚位状ノ右小僧(某)仰尋 朝家之。舊規。俯考(ニ)禪林之ノ故實……」。康和元年十二月 日權大僧都法眼和尚位(朱)ノ……」。本奥に「貞永元年五月六日(申)於地藏院書寫

了」／(卷「同九日巴朱點了) 〽之」／(別筆心「弘安十一年仲春上旬於郁芳／里亭一見了」 末学沙門覚云春秋十九)／(この墨書の上方に「正應元年仲冬下旬／重又一見了」と墨書)。透写の底本は卷子本、天地単辺の烏糸欄(界高約二三・八糎、界幅約一・九糎)を施し、毎行十六字、墨の一・二点、レ点(中央)、清濁声点、訓み・送り(片)仮名を施し、朱の断句・朱引あり。奥に「右僧綱申文／相模國三浦郡葉山村小林高三郎氏／所藏明治四十一年十月影写了」と。紙背書状等、ほど、鹿子木庄に関係する文書。「地藏院」「按察新僧都御房」宛の慶賀状などもある。

この『僧申文』七卷所収の「申文」は、全て敦光の活躍期に当たる時期のものであり、目録首の「敦光草」を考慮するならば、おそらく藤原式家敦光の遺草類を、「僧」侶の世界に与かる「何人」かが分類整理・配列したものであろう。藤原式家の儒者(敦経・敦周、等)と守覚法親王との緊密な交渉を知るならば、守覚周辺における「類聚」の気運に促されて産み出された「書物」のひとつと考えることも十分に許容されるものである。

『僧申文』七卷の詳細にわたる内容・紹介は、院政期の鴻儒式家敦光の活動と関わることであり、東大史料本の底本にして深賢自筆本である大東急記念文庫蔵本の調査を俟って改めて行う予定である。ともかくも、本書の識語に拠るならば、鳴瀧僧都禅覚が守覚秘笈の典籍をも借出し書写しうる位置関係―側近中―にあったことを証しているのである。禅覚の『三僧記類聚』撰述・編纂という「類聚」作業が、式家敦光の遺草に基づく僧侶範例用の「類聚」の産物、秘書『僧申文』七巻とも深く結ぶものであった可能性を指摘しておく(「詩文」の「類聚」運動とも重なってくる)。守覚周辺の学芸(歌林苑)の活動、源義経からの聞書類なども含む)も又、大きくは、この院政期以降の「類聚」運動(八帖本平家物語などもこの「類聚」作業の只中にあつたことは確実である。大雑把な臆測を逞しくしてみるのである)に領導される、一筋の流れであつたとも考えられてくるのである。

次に「三位」法印隆澄の与かること確実な典籍二、三について述記する。第一に挙げるべき書物は、東寺観智院蔵「表

白御草』存巻下一軸である。

東寺観智院蔵

表白御草 存巻下

〔鎌倉〕写

一軸

146・2

具引き表紙（高さ約二八・九糎）、打付に「表白御草下

理趣三昧  
佛名

供養法  
出家

御讀經  
式講

」と墨書。見返し、幅二三・〇糎に目録

墨書「建春門院理趣三昧開白表白／同結願事由／法皇奉為建春門院理趣三昧表白／同結願事由／観音院灌頂後朝供養法表白／南御室佛名後朝供養法表白／神泉御讀經表白／内御佛名表白／宮御出家戒師表白／往生講表白／舍利講表白」。内題なし。小題並びに本文初行「建春門院理趣三昧開白表白／夫般若理趣經者以遍照薄伽為其教主以自在王／宮為其説場金言……」。無辺無界、字面高さ約二五・〇糎。第一紙幅四一・五糎、十八行々十九字内外を除き、毎紙幅約四七・五糎、二十二行内外であるが、第十一紙四五・〇糎、本文七行を以て了わる。送り仮名・訓み仮名、合符、清濁声点、頭書等、本文同筆にて附すが、まゝ別筆交じるか。楮紙、紙背に「アマコヒ」などの訓を墨書、紙継目に縫印「冪」（单杵墨文印）あり、奥に

「同年四月三日於仁和寺北長尾房逢三位法印隆澄讀之了／重加點了／」

一交了／』

法印云此御草三厨寺中猶以無披露尤可秘藏云云／』

建長六年二月十二日於遍智院北窓以三位法印本找本本／馳筆了

桑門召覚也』

と墨書。本文とほど同時筆、墨色や、異なるもの交じるか。

この一卷には、その僚巻巻中と覚しい一点があり、既に山崎誠氏「建長六年書写覚洞院法印親快筆『表白御草』」(『国書逸文研究』16号 昭和60刊)の紹介・翻印が存する。簡略な書誌事項のみを記す。他は、山崎氏御論に譲る。

西尾市立図書館岩瀬文庫蔵

辰・66

表白御草 存巻中

〔鎌倉〕写

一軸

具引き表紙(高さ約二九・〇糎)、打付「修 表白御草中堂供養御修法 尊勝陀羅尼供養」と墨書。見返し、幅約二二・五糎に目録「八

條院常磐御堂供養表白／院尊勝陀羅尼供養表白／高倉院尊勝陀羅尼供養表白／公家孔雀經御修法表白／中宮孔雀經御修法表白／同結願事由／院孔雀經御修法表白／同結願事由／公家愛染王御修法表白／法皇愛染王御修法表白」と墨書。(この

目録下方右より、「日野柳原秘府／修竹記之印」〈単梓朱文印、七・〇×二・七糎〉、「日野柳原／秘府圖書」〈単梓朱文印、五・八×一・五糎〉その左「岩瀬文庫」印あり。内題なし。小題並びに本文「八條院常磐御堂供養表白／夫銀兔離畢カ、ル陰雨灑而滂沱ウツク 彩龍翔虚騰雲／……」。無辺無界。字面高さ約二四・七糎、全巻肌打ちを施す。背記あり。奥に「建長六年四月四日於仁和寺北長尾房逢于隆澄法印／讀之ウクし時重加點了 親快／」

一校了／

法印云此御草寺中猶以無披露尤可秘藏云々」と。

隆澄については、『仁和寺諸院家記（心蓮院本）』（『仁和寺史料、寺誌編一』一七七頁）に

「理智院

……（略）……

海惠僧都 大円房、澄憲法印眞弟子、北院御室御付法、

良遍法印 ……

忠遍法印 ……

前大僧正隆澄 〔實賢僧正〕、三位、忠遍法印舍弟、良遍法印〔重〕受法資、金剛定院御室御付法重受、一長者」

とあり、恵山書写本「理智院」の項に拠れば（右同書、二七三頁）、

「前大僧正隆澄 三位、忠遍法印舍弟、良遍法印付法、金剛定院御室御付法重受、

一長者、建保七年四月八日、於理智院受灌頂於良遍法印、弘長元年十月廿九日、加任三長者、文永三年五月廿三日、

寺務・法務・護持僧 宣下、同十一月十七日、卒<sup>六</sup><sub>八十</sub>、或文永十一年十月廿七日、入滅」

とある。

この隆澄は、守覚の撰述書類を多く披見・書写しており、和田英松氏『皇室御撰之研究』（昭和6・4・25刊）には、次の如くその名を拾うが、『左記』『右記』『追記』は、いずれも群書類従所収本の奥書である。

・『北院御室拾要集』の奥書に

「文永二年七月七日、於鳴瀧御所書寫畢、同八日一校了、隆澄自今二月至當月、此御記之類十一卷蒙赦免了、為百日御手替之忠賞由、被仰下者也、卷々添燈、事々消暗、古之賢慮、興今之恩賜、兩感遮心、双淚瀝手、情思五十年之習学、不及三四月之披閱、理智院僧正御房自筆本也、」

・『左記』の奥に

「文永二年七月二日、於鳴瀧御所書寫畢、同三日校合了、 隆澄」

・『右記』の奥に

「文永二年七月二日、於鳴瀧御所書寫之、同三日校合畢、 隆澄」

・『追記』の奥書に

「貞應元年十二月廿五日、以故僧正御本書写之、権律師信什／信什者、大慈院僧正云々、故僧正者理智院僧正隆澄云々」とある。

『表白御草』の撰者は、隆澄と同じく理智院に住した海惠（角田文衛氏に御論あり）の可能性は高いが、三位僧都禅覚も又、その資格を十分に有するひとりである。年齢などから推して、禅覚の方が適うのではないか。北院御室の御注を禅覚が抄した書物も伝存している。和田氏前掲書五八三頁に

「計注／諸尊法の御注を禅覚の抄録したるものなり。毗張藏聖教目録に、計注諸尊法奥書、  
澤見末書、三帖、中帙入／奥右計注者、北院御室御注、三位、禅覚僧都抄給也、則僧都御房以自筆之御本、書写校合、／大法印兼性改頭證」とある。『僧申文』七卷などのことを併

せ考えるならば、禅覚撰述の可能性も看過し難いのである。禅覚については機を改めるとして、仁和寺僧隆澄と醍醐寺僧親快との交流は、『表白御草』の奥書に知られるが、新たに一点の資料を披見しえたので紹介する。建長六年写『表白集』一卷（『一誠堂古書目録』〈平成2・12・19刊〉）の奥書に

「隆澄僧正草随見及少々類集之即對僧正／問不審任彼口説少々重勘付之甚見芳／不可／及外見穴賢／／  
建長六年 五日 親快」

と親快の奥書墨書がある。その直前に存する墨棒塗抹消の奥書とは、墨色を異にし別時筆である。抹消された奥書は判

読しうる限りでは次のように読める。

〔<sup>(理)</sup>智院僧正

。〔此・御カ〕十二通

遺草。随見及少 } 集之雑々啓白等 / 別厨集。之 猶随見人 } 加之<sup>(即・勤・僧正)</sup>讀之加點了 /  
對草々直<sup>(?)</sup>

建長六年二月廿五日記之 親快」

とあり、醍醐寺僧親快は、隆澄僧正の草等を「随見及少々」類集したことが知られる。更に「対僧正」「問不審」、彼口説に任せて「少々重勘付之」ともあり、直接、隆澄に對面して、不審な点を問い直したことがわかるのである。しかも、この遺草類集も、「対僧正問不審」も、「勘付」もすべて建長六年二月廿五日の時点では、終了していたことになり、先立って行われた親快と隆澄との交流は、親しく久しいことが知られる(師弟の関係である)。「建長六年二月廿五日」といえば、『表白御草』巻下の奥書「建長六年二月十二日於遍智院北窓以<sup>三位法印本</sup>救本 / 馳筆了 桑門<sup>(?)</sup>召覚也」に存する「建長六年二月十二日」に遅れること十余日である。建長六年二月十二日の時点における親快は、隆澄の本を「或人本」という隴げな認識の許に書写するには余りにも隆澄に近い位置にいたことが判明するのである。「<sup>(ヤ)</sup>召覚」写(その転写)の可能性の残る『表白御草』の原本に即した更なる検討を期す所存である。なお、一誠堂古書目録によれば、『表白集』一巻の紙背には親快自筆の書状控えが二通存するようであり、『表白集』の全貌の紹介が俟たれるのである。

隆澄の与かった法会の表白類については、更に一点の典籍を紹介する幸を得たので、附記する。大曾根章介氏蔵『表白水丁』一巻であり、隆澄の文永年間の灌頂の際の表白類数首の文範が認められる(既に、近時、小峯和明・山崎誠両氏編にかかる「表白願文年表」が公刊されそれに収載)。

以下に、東寺觀智院蔵の表白類の二、三と同蔵の『聖財集』『秘密持問』を紹介するが、詳しくは、機を改め(本誌次号以降など)言及する予定である。

東寺観智院蔵

表白集 十二卷（欠卷四）

〔鎌倉後期〕写

十二帖

包紙、表に「寶蓮花寺亮尊／上人真蹟也／表白集 十二冊」と打付墨書。共紙斐紙表紙（一五・七×一五・五糎）、左肩打付に、

「 結縁灌頂三昧耶戒  
表白集第一同初夜  
傳法灌頂初夜 」

と墨書（本文同筆）。見返し剥れ。小題並びに本文初行

「 結縁灌頂三昧耶戒  
表白集第一同初夜  
傳法灌頂初夜 」。

斐紙粘葉装、両面書。单边（一二・六×一三・一糎）有界七行（幅約一・九糎）の白界、行十一字、本文同筆墨のレ点（中央）、訓み、送り仮名あり。朱の断句などあり。

本書は、仁和寺守覚周辺において類聚された十二巻の表白「総集」とも称すべき模範文例集であり、巻四を欠くものの、巻七を有して貴重な古写の善本である。詳細な紹介は、別に予定している。なお、別に二十巻本『表白集』の存すること、追記参照。

東寺観智院蔵

表白集  
写

一冊

286・15

共紙斐紙表紙（二八・三×一七・三糎）、左肩打付に「表白集一卷」と墨書（本文同筆）、表紙右端、幅三分二ほど薄紙を貼る（かなり古いか）、右下墨（署名）書あるも消える。見返しに目録、「八祖供養表白各一首弘誓二  
 廿一日 二 / 上醍醐御影堂供養法二首 灌頂誦經導師表白 / 同嘆徳 灌頂三昧耶戒表白 醍醐 / 同初夜 同嘆徳返答  
 清淵一 / 同嘆徳 観音院灌頂大阿闍梨嘆徳 / 宮御灌頂誦經導師表白 准胝堂曼荼羅供養表白 / 東寺安居供養法表白 観  
 音院灌頂令戒導師表白 / 願文一首 諷誦一首」と。小題並びに本文初行「六種導師表白 / 龍猛 / 夫以式觀密藏之元始  
 遙尋上乘之玄風龍猛 / 大士開鐵扉……」。单边（二一・九×二一・二糎）、有界（幅約一・八糎）七行の白界、本文八行  
 字面高さ約二六・四糎、天地の界線を超える。厚手（楮交）斐紙、両面書、元は綴葉、現在は仮綴、應保や治承の年号を  
 みる。奥に「元久二年壬七月十七日□□}許於往生院書写之」と。

その他に、『「理趣三昧」表白集』一卷（欠前後）、『高野結界啓白』一卷などあるが、詳細は機を改めるとして（紙幅の都合あり）、ここには、鎌倉時代写の安居院資料を一点紹介し、併せてその周辺資料一点を掲げることとする。

東寺観智院蔵

表白集 安興院

寛元四年釈巧海写

栴一帖

145・1

共紙黄(斐)紙表紙（一八・六×一九・五糎）、左肩打付に「<sup>三帖内</sup>善傳」<sub>善傳</sub>と墨書。見返し、左端に「<sup>善傳</sup>初不  
 二葉 三大 四地 □阿<sup>五</sup> 六放 七尺」と小字墨書。目録「表白集安興院 / 平治御逆修一 同結願二 / 嘉應御逆修三  
 治承御逆修四 已上 / 同結願五 寿永御逆修六 / 天王寺御逆修七 待賢門院御忌日八 / 鳥羽院御周忌表白 / 建春門院  
 仙洞 / 同結願五

御陰貝経供養十／同院千日御講結願十一／同院御周忌中男女房一品経十二<sup>オ</sup> 奉為同院百箇日御八講結願十三／奉為同院撰州千僧供養十四／為鳥羽前大僧正追善十五／為穎曲御師追善十六／ 已上院中御修善<sup>ウ</sup>と。内題なし。篇題並びに本文「一 平治五十日御逆修三七日表白／南瞻部州大日本國太上天王抽／叡慮之懇念……」。無辺無界、字面高さ約一六・五糧（第一葉表）、七行々十二字内外不等。毎葉大小あり。

この『表白集』には、次の如き解題がある。

「又、寛元四年（一二〇五）巧海書写の本（一四五①）は、内題に「表白集<sup>安興院</sup>」とある。「安興院」は未勘であるが、或いは安居院太念の謂であらうか。太念は「真興——利朝——太念」と小島流を承けている。」（『東寺観智院金剛藏聖教の概要』四講式・表白類〈築島裕氏担当〉、53頁）

目錄を一覧して直ちに安居院流の唱導書『転法輪抄』の「後白河院上」の十四至十九、廿五至卅二に該当することが知られる。寛元四年（一二四六）という書写年時は、聖覚没後間もない頃であり、『転法輪抄』成立の過程を考える上で極めて重要な資料である（詳細は、山岸文庫蔵『練行啓』などと共に、別稿）。聖覚編纂以前に個々に「表白集」として纏められていたものを、聖覚が「類聚」・整理・蒐集を加えたものの如く考えられるのである。

聖覚と神道縁起書との交渉を考える上で貴重な一点を叡山文庫天海蔵本から紹介する（同蔵『合譬集』〈京都大学文学部蔵本と対校の上〉の翻印と併せて影印公刊を予定している）。

叡山文庫（天海蔵）蔵

天・外・17・21・303

宇佐宮縁起

貞應二年写（掬安居院聖覚法印本）

大一帖

栗皮後補表紙（二六・五×一六・六糶）、左肩打付に「宇佐宮縁起」、右下に「天海蔵」と後筆同筆墨書。見返しは、本文共紙剥れ、右端糊代にかかり、鎌倉期の墨書あり、云わく「宇佐宮縁起 傳教大師床法記 冊八ヶ□ハア<sup>ハア</sup>あ 校了 来迎院／宇佐弥勒寺縁起」と。内題並びに本文「宇佐宮縁起 「山門蔵本」(双杵淡墨印)、「天海蔵」(墨署)／八幡垂跡之根本者大隅國始天 雨八流之幡云正八幡／宮是也……／……」。单边（二三・七×一四・〇糶）有界（界幅約二・〇糶）の白界、半葉七行々十九字内外字数不等。斐紙、粘葉裝、両面書。途中廿一丁裏に本奥「長承元年十一月廿一日直講清原真人宗安／廿三日被申讚岐宣旨了」<sup>（澄定?空）</sup> □家<sup>（正）</sup>才量他系被仰下了／とあり、次行から別筆一校、奥書「貞應二年三月廿五日校了」□□<sup>（空）（寂カ）</sup>とあり、四六丁才本文末に「貞應二年三月十三日次聖覺法印本書之文字不正／不被讀解可交他本也<sup>（空）（寂カ）</sup>」と墨書（本文同筆）、その左傍小字別筆にて「校了」と墨書あり。

東寺觀智院蔵

聖財集 三卷 釈無住撰

〔室町後期頃〕写

大三冊

146・17

楮素紙表紙（二六・三×一七・九糶）、左肩雲紙（短冊型）を貼り、「聖財集上（中・下）」と墨書。右下方に「宝珠院本」と後筆墨書。見返し本文共紙。目錄なし。内題並びに本文「聖財集上／浄名経云塵勞之儔<sup>オ</sup>如来種也<sup>迦葉語也</sup> 無行経云貪／欲即是道恚癡亦復然<sup>喜根菩薩語也</sup>……」。聖財集中／第六解行四句／ 有解無行 有行无解<sup>兩單中品</sup>……」。

「聖財集下／第十禪教四句<sup>顯密聖道浄土有相 无相</sup>／知禪不知教 知教不知禪<sup>兩單中品</sup>……」。

無辺無界、字面高さ約二三・〇糶、每半葉九行（首丁表八行）々二十字内外、漢字片仮名交り。尾題並びに奥書、卷上、「聖

財集上」本云 正安元年<sup>巳</sup>六月下旬之比為初心同法病中如形／草之志為初心行人也／佛陀神明冥助加護廣利群生同入法界耳／東寺末流金剛仏子道暁俗年七十四才僧夏藤／六十<sup>(マ)</sup> 房号一圓道号無住」本云凡夫習ヲ／理ハサルヘケレトモホシカラス野老ノ苦ク人ノ悪キハ／ヨシサラハ物 二人ヲ悪シト思ハレヨ我身モケニハ善モナケレハ／ 寄月述懐／浦山シ同シ浮世ニ廻レトモ月ハ雲井ノ上ヲ行哉／ 山家月／山陰ノ谷ノ庵リハウカリケリ月ミル程ノ空ソ少キ／ 閑亭月／獨栖宿コソ月ハサヒシケレ必ス山ノ奥ナラネトモ」。卷中、「聖財集中」。卷下「……〳〵……初心ノ同法ノ為愚意ノ法門手ニ／任テ記了先年沙石集十卷在家ノ愚僧<sup>俗</sup>ノ為ニ草ノ案ノ侍シ老病ノ懈怠再治ニ不及ン世間ニ披露心ノ外ノ事也此モ又八旬ニ及テ病中ニ記ノ同法ニ授ク若世間ニ披ノ露ノ達人ノ賢覽ニ及ハハ邪ヲ削リ正ヲ助テ同ク佛乘ヲノ讚ノ共ニ群生ヲ導給ヘシ此則愚老志耳ノ于時永仁七年<sup>巳</sup>孟夏<sup>改元正安</sup>下旬之候集之ノ 林下貧士無住<sup>七十</sup>ノ聖財集下」。

追補

東寺觀智院藏『天台秘密持問上』を閲覽しえたことを以て、以下に、旧稿の若干の追補を行う。

『秘密獨聞鈔』の伝本

- ① 寛永寺藏大正六年写一冊
- ② 叡山文庫真如藏藏〔近世前期〕写横一冊
- ③ 叡山文庫毘沙門堂藏〔近世前期〕写大二冊
- ④ 大谷大学図書館藏〔近世〕写大一冊
- ⑤ 西教寺藏 写一冊
- ⑥ 身延文庫藏〔室町〕写『北谷秘典』ノ内

⑦東寺観智院(金剛蔵)蔵〔室町初〕写『秘密獨聞鈔』半一冊(外題「天台秘密持問上」)

①から⑤は、既に「三國伝記」周辺の一学僧(『東横国文学』16号、昭和59・3刊)にて紹介、⑦は、その存在を既に真鍋俊昭氏が紹介、近時、⑥⑦二本を調査しえたので、簡単に紹介する。

⑥身延文庫蔵〔室町中期頃〕写『北谷秘典』大四冊(第三冊ノ内『秘密獨聞鈔』二卷)。素楮紙厚手後補覆表紙(二七・三×二一・七糎)

第三冊、題簽を貼り「北谷秘典自十一合ノ三」と墨書。収載の篇目を左に掲げる。

「三句血脉見聞」、「一心三観伝慧」、「北谷秘典四」(内題「北谷秘典十帖之内」、目錄「鉄撰書/止観大底事/心性之事/止観事/仏神事」と)、「一心三観私見聞第三」、「常行堂口伝」、「金夷撰書一本有生死等ノ六ヶ」(内題「鉄撰書」、目錄「一心本有生死死事/一念三千証拠事/普賢弥勒一体事/五千起去事/妙法蓮花題名事/心地修行之事」と)、「秘密獨聞鈔上」惠光房流

(奥書「御本云/于時明德第四大才癸酉十一月廿四日於大日本国/近江国比叡山延暦寺首楞嚴院第三椀尾(權カ)/谷花光房任本写之一云々/頭少(少)」)と、「秘密獨聞鈔下」惠光房流(奥書、卷上にはと同じ、「頭少」へ卷上)が「頭六」へ卷下)。

「当途王経之事」を以下に全文引文することは省略し、次に紹介する東寺観智院蔵本所収の「当途王経事」と併せて、大谷大学図書館蔵本と簡略な対校を試み、異同一覧を掲げて別稿とする予定である。「当途王経之事」に関しては、身延文庫蔵本・東寺観智院蔵本のいずれも、大谷大学蔵本に全文合致し、個々に若干の異同を示すに過ぎない故である。

⑦東寺観智院(金剛蔵)蔵〔室町初〕写『秘密獨聞鈔』存卷上 半一冊

本文共紙楮紙表紙(二四・四×一六・一糎)、左肩打付「天台秘密持問上」と墨書。目錄「大師臨終行相事 靈鷲山事/天台山事……………」(オ、オ)。内題並びに本文初行「秘密獨聞鈔二ノ内上」惠光院 随面授経之唯/南無十方常住一切三寶/南

無三千是成覺滿如來／ 四弘／ 大師臨終行相事／弘決一云至<sub>ル</sub>石ノ城ニ謂ニテ徒衆ニ日大王欲ニ使<sub>シ</sub>メ吾來／……」。無辺無界、字

面高さ約二一・八糎、每半葉十行々十九字内外、レ点(左)、一・二点等、送り仮名、訓み仮名、本文同筆墨にて附す。尾題

「秘密獨聞鈔<sub>二</sub>ノ内<sub>一</sub>」と。その次行から「云右於比両卷書者惠光院之獨一面授口決而不載<sub>二</sub>私<sub>一</sub>」之書也雖然為<sub>二</sub>予<sub>一</sub>行<sub>二</sub>中<sub>一</sub>隨聽

聞<sub>二</sub>法<sub>一</sub>才<sub>大</sub>。概注書全非他<sub>所</sub>用／但入壇相兼不極一流之源底者敢不可許之各不然者／山王大師之御誠難謝者也只深為懷中之

秘決永可為成<sub>二</sub>仏<sub>一</sub>種因努々不可及他見可秘々々穴賢々々矣／建久四年青陽沽洗下旬候」と墨書あり、丁を改めて「血脈

次第<sub>所</sub>／ 中納律師忠快<sub>後任大僧都</sub>伝三位僧都頼尋々々<sub>後任大僧都</sub>伝附治部／卿法印。快……／々々伝民部卿律師宗弁々々授与辯阿闍梨珎珎

／訖

。惠光院知死期大事亦云閉眼大事傳云……／(略)……／治元年六月一日於比叡山東塔北谷惠光坊令伝授之畢／

一眼光者是七日中定知法之……／于時永徳二年<sub>壬戌</sub>潤正月月中旬之作出相<sub>二</sub>相<sub>一</sub>鎌倉鶴岳若宮別／当坊西南院一<sub>二</sub>菖<sub>一</sub>龜

□ 染鶴筆之 執筆 賢範／……／(伝授血脈)……／宏祥——行秀——希勝——明海——幸栄——良範／珎珎

／……と続く。

又、真言宗に流传した「当途王経ノ事」について、新たな二本を紹介する。

一点は、真福寺宝生院大須文庫蔵〔室町〕写『釈迦法華御即位法』一軸である。

大須文庫蔵『釈迦法華御即位法』

〔室町〕写

一軸

共紙（無表紙）端裏外題「釈迦／法華御即位法 四重上」と墨書（本文同筆）。楮紙、無辺無界、字面高さ約一三・四糎。内題並びに本文、「法華御即位法 亦云青龍灌頂法 付顯密二法習之」先授五眼／第一智拳印 阿是肉眼／北州寶都領／第二無所不至印 阿是天眼／西州寶都領／……／已上兩部大日如来女吒祇泥男吒祇泥畢／始淡路国前西海道次南海道次東海道／……次山陰道是名四海印也／次授十善戒如常／次授法華法 亦云釈迦法／方便品智拳印／十方佛土中唯有一乘法 天子天上 義也／安樂行品無所不至印／觀一切法空如実相 天子可有智慧 義也／壽量品塔印／佛語実不虛如醫善方便 天子不妄語 義也／普門品引導引／慈眼視衆生福聚海无量 天子可有慈悲 義也／已上天台御即位法畢／此天台御即位法者大唐周穆王乘八／疋駒飛翹靈鷲山法花說法會座時／釈迦如来曰汝雖得帝王位未知可持国土／大法故依為法器授此、四要品□□□／句畢自其以來大唐及日本弘大法也／天竺以尺迦如来為元祖也是偏我朝天／照大神利法也能説教主尺迦亦大神化／身也能々可秘之也於本所方聞名字／亦不傳知此法秘法也故能々納箱底／勿外見矣／

文和二年乙未正月廿一日

いま一点は、同じく宝生院大須文庫蔵元弘元年（か）写『普門品當途王經之事』一通である。

真福寺宝生院大須文庫蔵『普門品當途王經之事』

元弘元年写か

一通

近代の包紙、中央「普門品當途王經之事 第六十一合」と墨書。折紙（一紙 29.5 × 48.0 cm）表の端裏、下方「覚俊」と墨署名（本文同筆かどうか）。字面高さ約二七・〇糎、二十行々二十五字内外、送り仮名、一点等、本文同筆にて附す。楮交斐紙か。

「普門品當途王經之事／當時穆王一卷經給故也周穆王乘八疋駒國土遊行給詣靈山會上／給折節普門品說時也其時釋尊向王授給經也所謂薩達摩／分陀利。祖多監也傳此文。周穆王秦始皇至王秘法傳此御時慈童／云童帝御氣色不及云或時此童王御枕越見法令可捨深山事也不及力王此童件薩達摩文教放捨七百歲齡延成仙人一名方／祖云々此仙人家菊此流水吞人三百餘家五百歲齡延云云依之尋河山此仙／人日本國聖德太子觀音再誕也南岳大師化身也南岳觀音。云事无異義而太子已後彼普門品文以四海水灌頂代帝傳給也當今不絶也此文撰政傳王奉授也如此秘文之事普門品中有之薩達摩分陀利迦祖多監當文也／／／／抑密教高祖弘法大師尺此經曰妙法蓮花經者今真言宗意據金剛頂經……／／

元弘元年九月廿五日 授覚俊

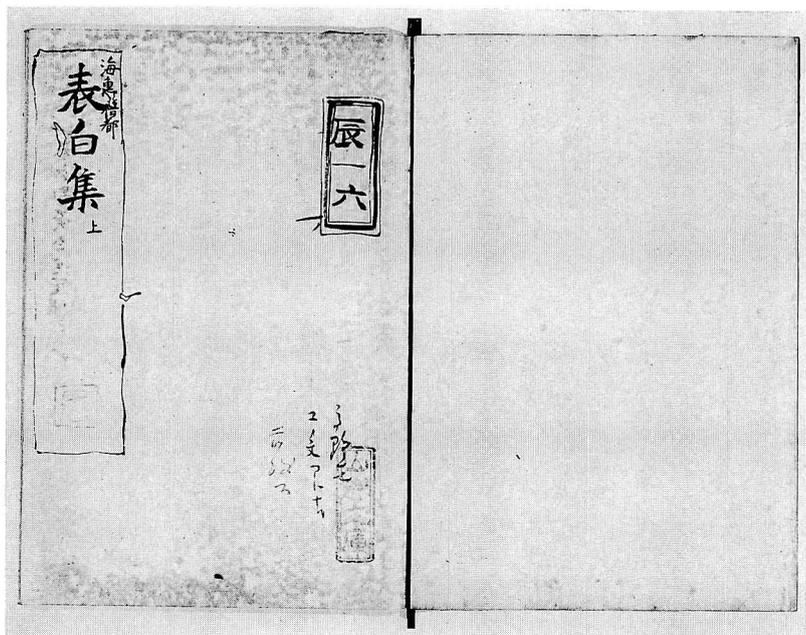
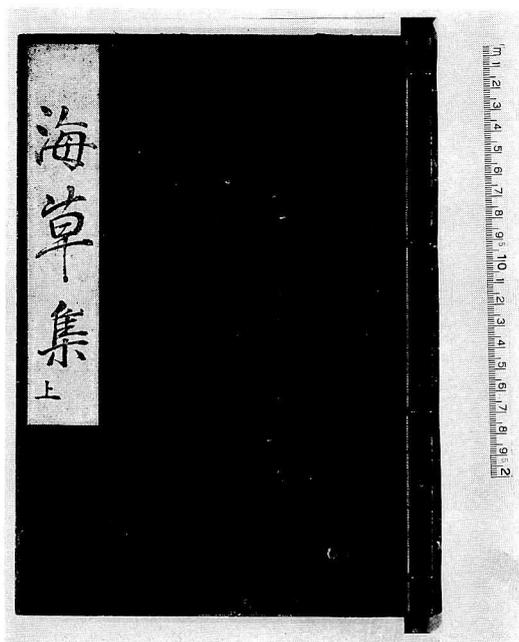
なお、性心撰かと覺しい東寺観智院蔵『秘藏寶輪聞書』五卷を調査しえたが、静嘉堂文庫蔵『排藏授寶鈔』零本一冊は、その『秘藏寶輪聞書』の卷之二に相当するものであり、訓点など殆ど同じであることから、静嘉堂本の底本に当たるものではないか、とも考えられる。

## 〔追記〕

聖教類の「類聚」作業が、とりわけ隆盛をみたのは、院政期から鎌倉期にかけてであるが（神奈川県立金沢文庫保管「二十卷本『表白集』」（仮称）は、院政期の仁和寺周辺における類聚の可能性を秘めたもの、その篇名一覧を始めとした詳細な紹介は、高野山図書館蔵（金剛三昧院）の二十卷本『表白集』と共に別稿に譲る）、諸坊常什の文範類聚は、当然のことながら、繰り返し行われた筈である。一例を挙げるならば、叡山文庫蔵（真如蔵）「近世」写『牒状類集』大一冊（東大史料編纂所に影写本存）がある。建保五年の一通の他は、元亨・元徳年間の叡山の牒状類を素朴に類聚したもので、

元徳二年四月日付の「玄恵僧都草之」とする一通もあり、既知のものではあるが、『入木口伝抄』所載「戒牒事」と併せて興味深い。又、本年報七号所載の「一切設利羅集」には、東大寺図書館蔵〔幕末頃か〕写『一切設利羅集』存巻四大一冊が現存することを追補する。本行は、おそらく、山岸文庫蔵〔平安本・鎌倉初頃〕写本に発したものであるが、その十二丁目迄に施こされた右傍「イ」本注記には、独自異文等が多く、山岸文庫本の他に異本と称すべきものの存したことを証して、貴重である（詳細な異同箇所は別稿に譲る）。更に東大寺図書館蔵〔鎌倉初頃〕写『母徳事』零葉一紙（柁型粘葉装——いわゆる「説草」仕立て——の零葉）は、かつて紹介を試みた仁和寺蔵〔鎌倉〕写『釋門秘鑰』柁一帖の「母恩勝父恩積」に関連するもの、「母徳勝父」の證文を列記して興味深い（同寺図書館蔵『阿闍世王先世仙人ノ事』と共に詳細な報告は、別に用意している）。東大寺図書館蔵保元三年釈弁昭写『新修浄土往生伝』一帖や金沢文庫保管「安然和尚所生記」（鎌倉期の神道書『日本得名』は、他本を底本にして全文紹介予定）など、今後の「説話」研究に重要な問題を提供する資料であり、又、三千院蔵〔近世〕写『三僧記』を披見することをえたが、内閣文庫蔵本と同系統の一本であることが判明したので附記する。併せて「元刊」ともいわれる『新編連相搜神廣記』（北京大学図書館蔵。原本影印本未見）の影印本について、大塚秀高先生より御教示をえた。提供下さった資料によって、かつて推測したところの「元板画像搜神広記前後集」の存在を仮定するならば、本邦受容時期にとどまらず唐土における更に遡った種々の可能性を考慮せねばならないことになる（『実践国文学』38号51頁）ことを確認しえたことを慶ぶ。『論語發題』所引「搜神記」独自異同八他本全て異なる箇所六ヶ所が全て「元」刊本に合致、但し、『發題』所引箇所と異同あり且つ他本に合致するものもあり、おそらくは、いわゆる「元」刊本系の一本にして別版が舶載されたと考えるべきか。十四世紀に遡る舶載時期を考えるべきか。以上である。

なお、貴重な典籍類の紹介引文の御許可を賜りました諸寺・諸機関に対しまして、厚く謝意を表する。東大寺図書館蔵の諸資料については、石井行雄氏・東野治之先生の御教示を載いたことを銘記し、深謝する次第である。



上卷欠題矣今便宜附之

卷六

靜遍律師灌頂儀  
能亮律師灌頂儀  
行遍阿闍黎灌頂儀  
完後闍黎灌頂通師傳灌頂儀返卷二首  
佐修灌頂安藏道師  
漸教法二首  
北院六月御念日  
道多阿闍黎灌頂儀  
同灌頂初夜表日  
同灌頂初夜表日  
同灌頂上阿闍黎灌頂  
佛在後朝儀表卷  
華嚴經趣三昧經二首

八幡理統 三味  
六條乃乃律三味  
磨面院法儀兩首  
八重院普賢安卷  
同院法道院七日立到  
所三位局中堂供官海運所求之位局法儀中堂法衣  
華嚴經家位普賢安卷  
同院法道院七日立到  
磨面院法儀兩首  
八重院普賢安卷  
同院法道院七日立到  
所三位局中堂供官海運所求之位局法儀中堂法衣  
華嚴經家位普賢安卷  
同院法道院七日立到

磨面院法儀兩首

八重院普賢安卷

同院法道院七日立到

所三位局中堂供官海運所求之位局法儀中堂法衣

華嚴經家位普賢安卷

同院法道院七日立到

磨面院法儀兩首

八重院普賢安卷

同院法道院七日立到

所三位局中堂供官海運所求之位局法儀中堂法衣

華嚴經家位普賢安卷



破瓦之聖手、抽萬劫之降惠澤、既為  
一門之長龍神、致感應、灑甘露而速除  
九劫之愁、安實先佛衣、棟梁法衣、領袈裟  
致方今之時、步傳法、以前後者、毗盧遮那、  
上、系、振、存、密、契、於、根、步、飭、道、儀、而、許、法  
新、因、素、行、指、上、人、位、仗、惟、受、者、時、子、行、密、躬  
滿、雖、為、善、男、善、女、所、乾、鑽、作、之、飽、重、入  
三、部、五、部、之、煙、滿、息、身、保、求、教、慣、常、帝、行  
束、之、志、竭、心、更、文、以、希、廣、有、還、西、之、嚴、戒  
珠、臣、五、世、年、先、焚、山、之、下、心、鏡、淨、淨、淨、福

新、書、奉、學、上、加、之、靈、微、外、靈、實、長、新  
於、煙、中、之、煙、燄、字、意、清、月、廣、發、輪、木、於、座、上、  
霜、難、不、隨、疾、之、誰、不、稱、歎、之、何、年、寫、風、之  
群、故、作、踟、蹰、之、禮

道、寬、門、國、壽、傳、滿、道、頂、靈、德、大、德、國、壽、所、生、全

全、對、前、佛、子、亦、異、同、音、言、別、漸、階、與、受、一、身、  
位、号、之、授、職、越、殿、論、與、浴、五、佛、親、滿、名、之  
道、廣、枝、輪、注、頂、寶、方、以、我、邦、先、以、任、者、自、在、神  
力、加、持、三、昧、汶、內、沈、元、院、依、師、資、何、注、西

脈、相、表、自、中、華、及、邊、域、行、唯、上、地、女、族、之、水、止  
待、護、念、之、紺、螺、之、頂、日、別、輪、王、之、長、子、灌、海  
水、自、白、馬、之、上、白、之、卦、滅、之、如、朱、松、嚴、以、其  
拂、著、也、交、現、亦、大、阿、闍、黎、耶、二、六、日、稟、唐、先  
師、月、之、健、先、存、耀、佛、日、健、虛、智、不、定、之、老、紅  
悟、契、入、宣、一、人、之、致、密、勢、非、唯、苦、仙、學、打、斷、樹  
方、方、之、功、靈、德、之、深、作、也、之、靈、和、合、既、三、降、  
利、根、之、許、在、可、障、門、榮、之、儀、道、儀、以、練  
之、官、壇、場、在、變、之、元、般、婦、傳、之、連、白、水、  
石、板、舊、與、若、辨、彼、淮、南、神、仙、之、抽、鷄、犬、

之、靈、永、劫、梁、孝、尊、格、之、國、聖、親、傾、與、月、獨、也  
是、以、初、古、松、在、松、之、成、墟、也、春、色、綠、六、葉、  
統、畫、梁、備、柱、之、三、攝、七、夜、霜、期、十、四、秋、之、  
交、若、新、以、因、繁、那、度、量、深、心、收、奉、重、鏡、和、英  
耶、之、雄、雄、種、族、之、那、拉、比、家、之、唐、唐、二、八、上  
者、不、物、欲、情、亦、獨、志、業、中、膝、字、亦、務、道、言、之  
觀、若、像、空、之、道、在、初、傳、史、之、意、感、應、通、利、神、  
眸、若、次、仙、聖、羊、應、友、與、上、梅、噴、之、河、龍、泉、川



定去諸念然則豈能積年之流物念名色之攀  
攝故不特莫在言以動轉一讓於心

行遍阿闍梨這頂重德大圓宗所尊

金剛密佛子本具圓音言文秘密這頂之此則  
其義遠非通度習覺亦未來非非南一度  
繞萬祖過聖全附訪道於青龍寺功於來  
佛性之勝緣深獲真三國之密經密身理  
佛陀也此然為尚風行一宗上得無每受取不

大阿闍梨耶一坐于光雲分層一萬萬萬萬物  
物密自灌勝照八從為靈動慈者海一法心府  
之深誦流而不忘其深學花一從意樹之臨學業  
與孫增其芳自茲和闍力而一尊割自弟於宗  
致即雲食帝腹一從靈光一從在在者前  
阿闍梨耶沙自習業多年陰出此中一又明奈  
蒙托多一誦功即轉轉令化頂頂一源于時  
列初德德相居山滴字在序是開那一人  
起也深慶兩岳使委如夢一不空王杖梵注  
在也批理云觀十花月一慈八顯卷二與物

傾十字一頂各刷之拜一儀

阿闍梨這頂初夜表白

夫之妙法一帝者應佛出世之奉儀也尚城分年宜博  
之深輔焉除佛之密法其法身肉凡一自覺之宜  
擇大度勇銳一頓接是光一麟角抽其材如  
枝職也龍猛龍骨昔眾之真護念及血脈也  
三十二代一今号一佛法誠者也非伏惟多新  
阿闍梨耶一守門之親守之親守密法之專求  
極要應而誠法水沈較疑之辨便行之優花  
龍專令一煙何想道便以許下丁也則願銘

云畫早陳字心一屏加益侍書煥八星一  
一萬一其意何致也

寬便阿闍梨這頂演佛傳師之件

丈之秘密這頂一相乘其源雖非那伽利得那非  
薩橋開鋪塔之金蓮一法有不空阿闍梨自  
南天木辰且自命以降五瓶一水達流連一和  
棒一浦當燈一妙道照耀光如扶策一固能  
其餘耀一留是六度勇銳一頓受酌彼  
未流一倫莫非兼承神愛一和極美伏惟賜不  
大阿闍梨耶提勞巧法眼和信於於凌徒崗

臺榭路、既不賤失之、每門門小之密一第、  
功尤深、行五備究、高、有翼、鑽作、即、行  
矣、藤、一角、至、丈夫、運、步、而、請、雲、梯、心、身、才  
而、引、悲、地、自、雲、埋、路、藉、單、而、思、願、月、青、凡、掃  
枕、後、穩、而、涉、旬、日、陳、行、在、誰、在、何、致、方、上、德、望  
既、而、位、位、已、高、風、在、高、傳、時、至、局、撥、舉、  
持、令、道、場、之、剛、婦、身、投、脚、軋、儀、美、之、志  
新、園、春、郭、東、蓮、府、(遺、塵、法、傳、聖、方、列  
業、門、) 履、步、披、挂、克、羽、托、斯、(中、記、女、帝、孔、聖  
過、庭、) 請、轉、煎、下、急、帝、快、瘦、馬、陵、雲、之、志

今、恩、思、可、新、祥、(聖、跡、方、宗、迹、那、其、方、)  
社、許、人、皆、在、衣、佛、堂、法、會、採、天、(魔、鬼、頭  
羅、作、障、右、成、道、) 柳、部、(賦、茶、夜、史、亦、保、分、歌  
念、) 庚、何、仰、覺、鐘、而、尋、十、方、佛、大、似、須、為、送  
之、信、事、(密、法、洞、洞、) 起、蓋、八、如、斯、  
傳、(薩、頂、聖、德、送、卷、)  
全、對、佛、子、性、晴、珠、表、打、非、撥、障、意、去、針、沈、  
之、有、事、討、寫、瓶、(測、深、誠、障、執、刀、新、祥、) 思  
行、列、佛、地、(五、航、參、今、始、當、持、像、依、就、) 今、春、  
文、速、那、可、可、昔、行、於、僅、二、旬、傳、五、智、法、波、

身、是、少、年、蒙、大、之、托、(、) 茲、許、是、謂、當、時、(、) 法  
且、而、所、成、而、取、行、便、退、憶、足、(、) 宮、緣、雙、眸  
瀾、為、濕、霧、(、) 變、同、龍、而、誇、掌、(、) 詞、以、海、島、  
驚、鐘、見、驚、風、拜、指、(、) 儀、同、山、鷄、(、) 針、鏡、屈、破  
亡、右、女、(、) 歲、那、只、存、結、孔、(、) 空、乘、包

賢、腕、勝、流、奈、浴、思、渡、鶴、羽、(、) 水、方、今、法、海、引  
血、之、現、右、側、持、(、) 龍、經、字、(、) 廣、讚、述、(、) 赴、陵、雲、  
詞、為、可、願、羊、管、字、(、) 龍、翻、共、圓、踏、水、(、) 步、其  
心、仍、三、拜、(、) 為、聖、年、護、身、(、) 守、虎、災、

夫、三、學、子、千、雖、(、) 但、群、披、方、卷、(、) 性、欲、回、單、個、若  
不、佛、性、世、漏、(、) 撲、佛、性、(、) 先、黃、葉、吉、除、垢、攝、不  
具、傳、(、) 凡、身、(、) 投、覺、花、(、) 亦、有、緣、於、曼、曼、(、) 尊  
位、在、(、) 法、緣、(、) 頂、寶、者、(、) 亦、外、(、) 現、於、佛、形、(、) 三、河  
周、那、那、(、) 禮、定、(、) 二、京、(、) 己、早、(、) 中、(、) 今、(、) 倫、十、(、) 善、(、) 家、永

今、對、弟、子、禪、林、(、) 附、杖、法、苑、(、) 凡、并、痛、材、為、鑽  
作、謝、共、致、青、(、) 業、空、(、) 廣、遠、(、) 有、為、(、) 欲、行、(、) 女、德、(、) 憑、  
丹、(、) 誠、惟、(、) 疎、(、) 後、(、) 志、(、) 存、(、) 之、(、) 大、(、) 融、(、) 濟、(、) 之、(、) 迹、(、) 那、(、) 法、  
帝、(、) 之、(、) 真、(、) 密、(、) 法、(、) 傳、(、) 道、(、) 為、(、) 健、(、) 道、(、) 蹤、(、) 龍、(、) 樹、(、) 垂

入鐵塔三密、憲公朱苑園看花送行卷  
 羅林、月柱山秋風、道傳非物樹、皆三傑、  
 珠勝龍一、一、光十里、羅、衣、高、  
 那九、松、方、蓬、蘭、板、粉、竹、芳、湯、動、蓮、  
 五年、少、於、竹、子、床、上、一、尊、之、妙、并、雜、香、尚、龍、  
 為、座、前、三、年、中、一、感、係、惟、新、折、尺、尊、玩、一、  
 竟、因、今、和、子、三、法、遂、形、開、空、靈、齋、卷、  
 耐、平、九、閉、今、隱、迎、羊、一、起、後、早、中、法、理、

因香  
 結緣頂首空園茶葉酒  
少留居在酒  
 又作

金對素佛子、其異口、國音、由、言、空、軍、結、緣、大、金、去、  
 不、代、不、易、涉、剪、粉、其、盤、筋、則、自、度、室、傳、  
 域、稱、其、興、隆、之、始、東、林、感、和、卦、龍、圖、鳳、居、  
 明、主、降、佛、倫、與、致、崇、教、雲、袖、使、移、祥、笑、列、  
 會、場、為、想、輒、儀、信、男、信、女、其、數、木、又、也、三、聚、  
 一、戒、而、其、惡、細、衣、自、衣、之、信、花、僧、也、五、觀、一、  
 道、廣、會、一、鄭、聖、難、右、任、在、愛、當、清、頂、頂、  
 上、根、果、持、久、致、度、勇、銳、一、共、德、行、積、功、猶、得、  
 秘、密、神、咒、驗、深、洞、心、身、與、多、年、採、菓、汲、水、室、

舉、枕、號、曰、有、他、在、其、之、其、亦、其、謹、持、人、  
 夕、除、宿、業、前、時、持、身、彼、俯、街、中、堂、深、抽、  
 均、依、湯、作、誠、持、明、志、地、不、恥、于、其、久、方、今、  
 傳、杖、門、芳、湯、忍、應、正、明、採、擇、持、掌、密、  
 卷、秘、鑰、速、閉、頓、接、引、今、此、亞、羊、課、尚、持、  
 贊、仁、龍、身、金、致、拜、指、禮、

折、影、供、表、白、  
 夫、尺、迹、文、佛、乃、圓、字、也、類、道、身、自、自、主、柱、  
 和、其、所、入、法、界、也、而、真、新、若、丹、青、之、色、在、正、  
 化、誰、為、初、字、也、一、禪、學、大、三、運、法、妙、日、終、會、

孔、維、力、竹、園、恒、現、儀、法、花、壇、一、疾、為、伏、惟、吉、  
 祖、大、師、佛、真、塵、若、洞、裏、凡、遊、精、神、若、聲、寧、  
 雲、人、對、中、候、真、理、本、元、法、身、摩、心、殿、上、  
 遺、匠、子、迴、天、眼、必、讓、雲、馬、鏡、寫、像、於、誠、交、  
 同、行、免、鐘、與、土、聲、彼、彼、利、三、苑、去、身、每、者、  
 之、有、者、持、所、在、空、之、後、身、之、山、空、座、因、以、承、  
 暗、以、米、跡、在、金、龍、開、與、思、空、院、拂、回、身、床、  
 必、吾、大、師、坐、法、年、舊、萬、方、百、二、步、若、廟、門、月、  
 感、應、目、到、中、軍、法、派、若、難、流、岐、方、今、六、日、廟、





項湯貞續宗室禮同宣武帝三密真俗流  
送夫何唯抱袂誠相愛二心比二二期照夜穿  
口欲天若秋幽則培六為諸人對之、適  
你多臨老存相盛一、方初長扮明仲、秘方補  
蒸物和數七、百歲為日

同 公案院一會所後開日

伏惟知法大師內地住後外赤沙門、秋初中  
俗入真餘極佛道、尚淺後捨顯求密深狀  
指開、高關、逆則、三秘密、更有、法波濟、與遠  
張焉、增、信、信、積、是、相、與、尚、感、思、其、遠、值

方宜、信、積、是、相、與、尚、感、思、其、遠、值  
南望、信、自、餘、就、章、那、弟、步、流、何、以、平  
用、勤、行、一、期、夕、生、切、任、過、方、作、家、多、契  
竹、通、契、對、迴、甚、眼、密、化、明、照、棘、心、持、法、益  
則、仙、院、送、春、於、仙、洞、大、橋、半、我、思、親、念、佛  
室、心、是、何、用、為、日

仙名後則供養滿表 外

支、仙、名、後、則、供、養、滿、表、外  
月、茶、淨、身、口、意、三、輪、掃、黑、業、書、志、日、光  
實、見、性、海、要、深、佛、道、一、盡、之、元、光、八、宣、平

太上皇卜山宮姑蘇、勤饒道坊賦永代、  
跡當其後朝又修密引、盈起自暴祖大禱志  
懷云感乎當時、親、之、餘、方、今、一、言、者、二、言、方  
卷、一、生、元、刷、妙、相、離、不、來、自、若、玉、其、毛、亦、微、志  
五、字、教、妙、物、行、作、千、年、作、舉、三、日、是、人、言  
願、交、雲、海、共、具、建、後、月、感、為、久、持、善、根  
去、在、資、本、在、生、靈、十、地、由、晚、空、二、身  
祝、雲、想、寄、三、行、月、秋、月、十六、分、光、合、日  
以、別、聖、園、以、京、堂、夏、國、人、信、若、國、樹、多  
七百、歲、饒、世、終、若、吾、若、那、烟、乃、法、教、聖、堂、若

勸力出仕及平未利益

小院六月所忌日表白

夫言、杜、適、與、對、揮、扇、丹、凌、西、海、浪、自、象  
直、權、信、入、密、壇、迷、弟、多、流、以、來、馬、親、家、  
各、馬、五、智、賓、執、傳、地、為、皆、把、密、法、地  
其中、門、系、扣、威、名、當、院、亦、有、尊、靈、也、既、支、南  
陵、竹、園、繼、陰、志、其、甚、老、廣、賜、崇、崇、班、  
如、之、角、毛、皆、除、彼、餘、流、徑、行、昔、把、扣、拍、衣、豈、夏  
生、存、在、空、無、標、據、善、禪、頑、善、徒、受、得、在、極、矣  
方、今、釋、也、大、日、運、遷、化、息、屏、簪、恒、倒、亦、席

一寺、淨信成群、因雲、此儀惟妙、天理也  
三昧、引法、必求、其、秘、事、方便、深、淺、各、領  
此、任、隨、三、毒、自、性、意、願、論、說、退、具、素、一、理  
中、七、漢、淨、喜、薩、信、孩、小、迷、悟、亦、同、拜、身、成  
佛、深、有、專、在、世、間、者、欲、是、一、度、略、三、種、創、一  
丙、亦、釋、述、仙、語、深、秘、如、行、大、師、記、教、神、  
開、形、顯、去、交、各、款、凡、厥、切、務、非、則、斷、斷、然、則  
昔、靈、花、在、世、中、殊、深、妙、悅、行、來、蓮、甚、月  
茶、明、然、湖、海、勤、行、事、又、大、日、萬、屬、法、海、安、極  
竹、園、者、同、句、久、使、茲、若、門、宋、文、要、四、年、和

竹林光輝、吾等淨善觀去、其日  
安樂寺院釋三昧信教

去、行、行、者、除、中、會、之、行、要、適、悅、二、地、一、府  
也、一、七、世、一、曼、榮、顯、昔、信、若、他、化、云、雲、五、秘、密  
品、一、與、向、示、自、沈、者、一、昔、某、也、月、結、結、若、從、隆、海  
一、內、德、者、尾、門、教、頓、悟、一、方、便、是、一、文、務、淡  
朝、勝、利、開、芝、懷、亦、十、六、世、作、意、思、惟、一、切、能、斷  
罪、法、若、我、教、切、為、則、極、中、一、靈、煥、幽、坎、以、一、池  
一、水、清、池、若、執、雲、卷、七、之、句、月、方、明、至、又、符、也  
仙、院、官、字、契、于、秋、洞、雲、一、扁、士、傑、五、時、於、万、春

院花、色、名、盛

同信氣

又、此、妙、典、者、深、澤、難、通、之、指、南、速、疾、感、恩、  
直、路、一、七、品、之、曼、曼、頓、法、教、亦、清、界、第、一、月、  
大、崇、隆、一、自、沈、公、切、務、若、利、生、一、同、離、垢、三  
教、切、長、途、下、切、十、六、世、一、若、不、巧、者、欲、然、則、生  
靈、一、凶、雲、晴、忽、拂、五、任、闍、時、海、水、沈、凡、心、將  
一、收、之、又、仙、院、仙、同、塵、錢、壽、增、同、進、契、謝、德、書、方  
一、年、一、卷、期、重、行、若、三、會、一、晚

同信氣

今、此、行、行、若、悟、頓、門、之、混、深、淨、若、一、理、得、悟  
一、靈、淨、也、消、障、思、若、夕、切、薄、必、梵、一、開、秘、苑、也、度、後  
法、宗、一、與、有、人、金、薩、踏、頓、頓、記、之、運、被、湯、母、  
輝、類、全、文、玉、傷、一、功、不、德、三、日、九、暗、一、勤、行  
何、雲、然、則、生、靈、肉、團、甚、開、早、出、三、死、一、洪、法  
一、而、輪、月、明、一、凡、林、三、島、一、靈、靈、要、又、仙、院、生、  
一、久、秋、一、室、前、松、明、一、板、女、夏、珠、如、欲、令、一、忘  
一、裏、花、海、一、花、一、方  
一、一、幅、聖、德、三、昧、表、自、一、中、宮、各、各、存、心、於、  
去、一、淨、性、出、靜、全、相、一、真、理、雖、亦、勤、焉、指、他、地、深、和

先示現高新矣伏惟情并者内此位  
 高西方九品三尊垂具外現不賤奉朝万案  
 列位高跡那地花園过海則一化獨在位  
 思恩神天宮道徳之異代承文其養資  
 是胡野一亦崇重尊早一不飲作七也  
 獨定方之率非救与諸秘壇深恩信与作靈  
 威光輝揚大業真支代信諸頻公誓一需  
 以修行秘密机則和祝勝和相指能如  
 殊之獨一表秘典公在貴三和神威公假若記  
 秘者若記必未真實自化類如有不靈極

聖十七皇万常幸方之花雷雲位居空皇  
 教度機半箇月之勝吟至外夫談神云馬  
 一獲勝利思惟快智在公榮功德公不道深同  
 申世養也諸必未志地安務多初早功此快也平  
 六世作取直雅現法眷局不現現示流不慶光  
 然則腐江水淨尊神心淨感應一就若利  
 凡和方已遠頻壽福脱  
 慶宮門院被修飾空山皆聖慈三昧香  
 丈程越三昧行法地得善花並路迷之快  
 頓悟一初門也他化天宮可誓妙記深顯自

沈一庄一十七所開信之儀則崇教濁乱今  
 之事去殿論則先自性清淨功德也一兼法  
 行極息界地不勝一門也交抄珍角甚獨是  
 作支極也位位當二品定靈運化日所三  
 密除松甚係一非在眼月肥昔儀公皇身  
 師資一深契親史皇秋日月老与獨様大松  
 陶積歲忘辰弟与珍相法精勤既勉勝利行  
 雲給則定靈秘苑開房身列曼曼案一宜流  
 心殿排度速頻帝位一尊位

六條局后修修三昧開白  
 美一付秘門一立鄭多水一轉納一合一消法  
 殊後善速一敬法老一宜南十惡一有羅身  
 情一人作在胸字是信心大施之淨言一尊尊  
 限三日一光陰所蓮華存一密法以公佛  
 常行一積勤論海攝其常万十方億中山  
 川雖阻一多思修者世得平七尊一心攝邪他  
 行有九心一為一美易是心一亦佛也勤行  
 有德蓋一在斯一而甘善根生之資受親一  
 善托分功德條宜叔六劫一群類殊則大

地之感花報亦遠其久傳言子、年拜實  
此吾身養供三十号、位號

慶留、院校、寺、宮、山、志、日、被、修、何、法、後、三、味

夫、煙、霞、雲、霧、雖、降、萬、法、竹、園、以、涼、煙、香、後  
更、迎、仲、秋、下、弦、月、悲、感、腸、此、時、那、佛、之  
号、以、稱、之、他、院、依、思、運、轉、芳、安、無、始、善、初、  
進、報、勤、欣、已、應、熟、重、氣、他、法、教、伏、惟、生、靈、久  
內、佛、家、林、梁、魚、去、百、家、材、深、究、以、流、  
圓、源、判、討、九、流、以、靈、德、被、君、臣、仁、善、通、動  
注、泊、文、惟、以、願、雲、新、年、甚、如、月、傾、仙、院、水、石

一、孔、有、孤、境、松、栢、榻、醒、何、展、連、月、每、席、珠  
專、今、自、精、勤、者、長、方、今、降、陸、之、昧、行、以、志、款  
自、在、三、前、我、以、門、滿、七、氣、甘、如、難、要、行、和  
假、三、密、相、有、方、便、難、付、與、子、氣、生、後、浦  
七、日、力、修、巨、文、備、極、子、界、在、因、因、就、何、用  
妙、具、推、門、實、案、全、關、依、之、士、靈、早、生、靈、十、廿  
露、明、兒、此、心、如、九、不、割、在、教、家、會、古、定、歲  
月、後、與、密、執、惟、深、也、痛、上、遊、香、花、新、以、行、氣  
尤、切、定、知、九、推、再、疾、除、苦、海、入、佛、海、云、俱、道、  
開、自、力、不、至、上、不、動、又、他、院、第、何、是、柳、圓、自、結

伽、密、行、依、彼、安、養、以、持、觀、念、百、遍、如、死  
何、空、然、則、仙、院、花、報、亦、感、佛、德、於、刀、刀、屬、以、方  
有、以、修、德、以、為、強、而、千、劫、後、更、受、為、院、生、靈  
曰、是、妙、受、以、庄、月、肥、出、佛、身、也、亦、文

一、若、院、普、賢、供、養、表、白

今、禪、定、仙、院、裝、丹、誠、一、心、洞、自、善、而、三、業、俱、獲  
大、慈、大、悲、普、賢、摩、訶、三、容、量、倫、二、寸、天、羅  
劉、十、七、尊、像、轉、香、花、林、道、於、佛、身、之、靈、宏  
有、茲、何、者、仙、院、中、有、一、尊、像、造、立、非、斯、亦、恭  
敬、在、感、其、祥、非、木、非、石、侵、乞、世、海、仙、院、平

生、年、幸、也、其、誠、夜、禮、查、禮、寺、賜、佛、佛、德、教  
之、唐、不、替、懶、丁、蘭、刻、木、志、作、自、玉、若、是、唐  
飲、孟、宗、柏、差、一、層、揮、紅、花、和、朝、暮、香、爇、年  
圓、祝、以、禮、香、已、生、術、多、像、僅、雖、允、煙、突、立、表  
盡、成、成、慶、以、送、日、初、為、孩、屬、之、新、造、六、年、白  
寫、在、布、一、卷、一、厨、子、在、女、一、厨、子、在、方  
在、面、菜、已、剪、地、由、因、林、園、十、六、刻、也、秋、像、蓋  
以、法、花、寶、蹟、持、同、力、在、永、和、助、佛、者、街、願  
有、茲、大、概、也、新、并、切、錄、玉、系、內、此、併、他、寫、言、  
加、持、莫、勞、亞、羊、禱、護、一、觀、一、后、怒、而、哀、矣

寂佛、醜醜修陰諸病、真言功轉、及辰究、  
依一后、行法早備、善過、功、入、如、世、初、德、先  
奉、迴、向、釋、之、生、靈、建、幸、度、矣、撰、取、忍  
到、究、竟、之、果、位、以、則、釋、之、仙、院、濟、罪、生、善、寶  
壽、長、壽、消、滅、苦、形、罪、孽、同、善、佛、之、向、佛、去  
宿、世、善、根、類、善、草、過、者、第、回、震、中、久  
崩、并、種、法、公、雲、丘、長、成、加、堅、林

融富門院地券供養

夫、入、諸、佛、善、隆、利、生、利、現、世、利、當、世、亦、此、方  
便、益、物、不、極、三、聖、深、不、淺、三、聖、障、伏、怖、地、亦  
者、故、女、仙、佛、生、一、頓、備、五、濁、亂、能、化、力、悔  
名、功、文、道、過、俱、臣、切、潛、揚、拔、苦、益、速、度、地  
恆、妙、之、神、夏、二、仙、中、間、人、難、力、功、對、外  
先、入、釋、之、仙、院、公、教、十、梓、造、亭、御、鄭、深、氣  
心、清、淨、至、誠、其、功、爾、積、其、善、欲、歎、滿、之、標、右  
曜、良、辰、且、奉、開、眼、女、時、正、容、仗、飯、至、如  
見、佛、文、益、則、仙、院、早、成、二、聖、去、前、後、回、過  
、年、并、伏、道、九、心、有、此、庄、道、導、三、乃、群  
類、報、官、息、德、院、七、建、益、為、日  
八條院河邊除下結飯表白

妙齡佛信行、中、全、人、善、後

融富門院功德隆三昧開白

夫、惠、目、之、功、亦、深、也、甚、若、薄、水、之、當、朝、日  
、雨、之、生、善、根、也、於、必、善、林、過、答、兩、佛、生  
善、報、不、飲、我、是、一、釋、之、仙、院、就、除、伽、秘、密、矣  
九、儀、阿、西、方、女、聖、壽、行、法、善、哥、列、六、若、相  
、迹、石、蓮、席、至、濟、善、先、法、聖、日、似、是、仲、林、件  
、句、良、辰、之、此、勤、行、者、功、勉、自、深、道、功、以  
、作、果、功、彰、緣、原、性、生、高、彼、安、春、因、慈、先、致、之、予  
、深、秘、之、如、持、發、心、性、性、奉、佛、次、補、六、方、地

明直支作淨刹奉威

夫、入、諸、佛、善、隆、利、生、利、現、世、利、當、世、亦、此、方  
便、益、物、不、極、三、聖、深、不、淺、三、聖、障、伏、怖、地、亦  
者、故、女、仙、佛、生、一、頓、備、五、濁、亂、能、化、力、悔  
名、功、文、道、過、俱、臣、切、潛、揚、拔、苦、益、速、度、地  
恆、妙、之、神、夏、二、仙、中、間、人、難、力、功、對、外  
先、入、釋、之、仙、院、公、教、十、梓、造、亭、御、鄭、深、氣  
心、清、淨、至、誠、其、功、爾、積、其、善、欲、歎、滿、之、標、右  
曜、良、辰、且、奉、開、眼、女、時、正、容、仗、飯、至、如  
見、佛、文、益、則、仙、院、早、成、二、聖、去、前、後、回、過  
、年、并、伏、道、九、心、有、此、庄、道、導、三、乃、群  
類、報、官、息、德、院、七、建、益、為、日  
八條院河邊除下結飯表白

同結飯

夫、入、諸、佛、善、隆、利、生、利、現、世、利、當、世、亦、此、方  
便、益、物、不、極、三、聖、深、不、淺、三、聖、障、伏、怖、地、亦  
者、故、女、仙、佛、生、一、頓、備、五、濁、亂、能、化、力、悔  
名、功、文、道、過、俱、臣、切、潛、揚、拔、苦、益、速、度、地  
恆、妙、之、神、夏、二、仙、中、間、人、難、力、功、對、外  
先、入、釋、之、仙、院、公、教、十、梓、造、亭、御、鄭、深、氣  
心、清、淨、至、誠、其、功、爾、積、其、善、欲、歎、滿、之、標、右  
曜、良、辰、且、奉、開、眼、女、時、正、容、仗、飯、至、如  
見、佛、文、益、則、仙、院、早、成、二、聖、去、前、後、回、過  
、年、并、伏、道、九、心、有、此、庄、道、導、三、乃、群  
類、報、官、息、德、院、七、建、益、為、日  
八條院河邊除下結飯表白

丈夫信心水津、則浮真如、月善根山高、則  
 轉性、空感夜得守、每伏惟存、仙院  
 七十年中、飽著佛道、資糧百億、固西入  
 崩塗、素回或儲奉相、施供播善、振振  
 因慈用或積理、黃阿校勤行、三時三時  
 洞裏鳥、轉犀作閑居、泰過、衣堂上、偏列鎮  
 力、渡界世善、客孫宮、是者、花觀、費、不、庄  
 翁、秘密、壇、建、粉、水、湛、五、有、淺、淨、流、茶、閉  
 尚、掃、美、兒、有、當、時、平、地、二、文、歸、七、箇、日、之  
 補、送、隔、光、二、希、妙、果、兒、路、孫、從、教、驛  
 之、從、海、方、添、一、流、勢、去、秋、初、夫、初、則  
 尺、迹、善、逝、慈、稱、揚、和、顯、落、詞、終、矣、世、明  
 巨、子、行、注、和、秘、密、儀、定、之、常、在、不、數、月  
 分、光、如、瑞、池、一、庭、法、界、如、勢、凡、通、結、身、金  
 屋、一、宏、二、寶、陀、明、法、天、法、莊、指、掌、可、於、融  
 可、信、行、五、時、一、真、文、一、分、秘、典、全、包、翻、卷  
 抽、指、寶、一、字、兒、記、未、滿、七、劫、送、終、欲、逐、  
 寫、願、念、固、有、新、卷、石、海、靈、如、蘆、澤、水  
 蓋、歎、朝、霞、夕、電、也、球、第、極、精、進、勤、

兒、好、也、自、彼、為、院、同、後、穴、下、波、二、陵、崇、長、墳  
 上、一、松、下、若、孫、孫、僱、駝、馬、駑、駘、志、深、成、藏、  
 一、屬、中、龍、針、死、和、同、死、的、親、告、別、半、寧  
 出、續、雪、面、淚、身、未、少、外、屠、羊、宰、肆、向、嫩  
 真、粉、水、一、種、丁、精、勤、行、惜、身、命、所、願、自  
 執、不、要、年、一、下、甘、善、根、迴、向、延、到、行、上、  
 一、品、五、十、條、肉、山、不、害、壽、雙、觀、有、院、骨、  
 因、死、省、法、西、刺、者、海、授、宜、信、行、中、院、仙  
 并、添、粉、行、解、志、係、百、于、年、世、并、送、五  
 十、條、肉、善、馬、力、世、界、利、名、限  
 每、二、位、房、中、山、雲、竹、卷、調、經、海、清、  
 夫、伽、藍、之、興、其、美、逸、外、源、起、十、力、卷、上、西、米、成  
 覺、之、場、流、及、三、不、殿、下、宋、林、拾、始、初、懶、米  
 較、百、萬、里、相、續、二、十、條、耳、寶、光、亦、上、上、福  
 唐、六、大、善、名、九、家、文、類、滿、月、空、者、容、光  
 福、杖、膏、一、二、五、當、之、星、想、伴、養、席、列、陸、隋  
 之、殿、扉、主、志、文、上、皇、高、華、華、仙、院、助、威、儀  
 付、殿、新、成、修、宥、長、世、殿、月、古、門、輪、排、方、解  
 壳、母、門、風、蕭、致、常、筋、例、希、甚、行、方、今、持、法

善巧正身不妄不曲入空、味唱梵韻、  
 數箇離求梨園杏園、曲竹唯路、  
 壽福包丁、亦庶民、濟拯種夏、  
 道、昔屢試三言草、障雖一、  
 尚作全、  
 似可九乳、  
 勿、  
 中納言三位為中陰法師、  
 夫以方士靈山、  
 地、  
 之者乎、  
 字德六行、  
 盧憲和冰雪、  
 力、  
 可、  
 所謂、  
 宿復、  
 露、  
 与、  
 尤能九屈、

夫以方士靈山、  
 地、  
 之者乎、  
 字德六行、  
 盧憲和冰雪、  
 力、  
 可、  
 所謂、  
 宿復、  
 露、  
 与、  
 尤能九屈、

托蓋薩、  
 專念不亂、  
 傳化、  
 躬、  
 習、  
 是、  
 信心、  
 蘭若、  
 煮、

保、  
 九、  
 到、  
 看、  
 養、  
 常、  
 無、  
 顏、  
 休、  
 度、

仁德... 善新續... 拍

丈八... 惟... 乾... 以... 前... 詔... 於... 功... 依... 入... 不... 膏... 汗... 於... 中...

移

震... 忽... 尊... 花... 龍... 引... 刺... 兩... 行... 百...

宜... 夫... 拂... 常... 遠... 漢... 月... 幸... 訪...

閑爰得、仙鏡深悲慈願、早臨方爾松葉  
 渡、佛湛若童子苦中夜、別防不備、  
 不覺人偷成之百弄、界尚恨者教、未失  
 吾北室、仙地出、向舊宮復、新勝宮、苦  
 青佛未、層林苑、延与藝者、悲深誠則、具  
 冥志之靈光、三五、良月、精勤、早、早  
 九、惠業、佛會、帝、名、堪、目、目、秋、正、嘉  
 全、何、何、勝、善、三、佛、在、其、形、形、切、切、以  
 吃、人、道、難、編、治、子、以、銷、尊、靈、胎、此、力

佛像翠疑、昔按博戲、以要者、野自結、  
 古、饒、交、力、物、相、好、尊、於、尊、靈、平、生、時、立  
 世、自、屢、通、青、札、以、同、學、石、筆、石、空、後、同、相、中  
 興、畫、倍、欲、行、處、虛、何、處、恩、愛、到、焉、物、性、  
 真、文、微、安、想、語、頌、實、相、結、陰、常、前、既、巧  
 勝、利、何、空、然、則、首、靈、石、出、其、花、院、溫、縣、必、愛、與、和  
 都、不、捨、九、身、也、光、位、同、萬、在、得、玉、神、仙、院、早  
 迎、波、托、老、法、戴、木、叉、石、頂、上、深、狀、飽、饑、之、信  
 世、守、華、堅、志、心、哀、弄、息、入、善、為、首、以、佛、照、再

蓋市、芳儀出俗、尚志、則、悅、真、實、執  
 謝、幸、懷、願、迴、中、家、之、我、勝、業、資、資、法、正  
 住、遇、良、園、中、新、有、林、美、如、斯

高止位八道 卷五 七月 表白

夫、八、風、一、風、九、枝、地、取、地、海、浪、上、雲、  
 舟、易、渡、人、意、同、法、地、丹、難、常、理、當、耶、也  
 然、作、神、中、三、天、尊、靈、志、並、其、收、虛、聖、守、志、在  
 可、為、意、矣、人、與、之、海、也、以、姑、射、也、雲、塵、之、龍  
 願、為、多、年、陽、臨、水、邊、銜、風、留、在、塔、身、人、也

不、乘、于、世、海、君、思、若、深、力、身、上、逐、輝、三、品、  
 此、刺、為、一、者、好、朝、強、未、消、間、多、財、出、進、  
 資、夕、陽、斜、斜、時、早、交、欽、門、似、石、錢、恨、如、世  
 上、石、質、執、知、人、間、下、西、舞、出、經、佛、林、字、碑、林、來  
 海、宣、其、揚、揚、空、然、一、期、字、今、古、限、五  
 信、之、身、解、夢、人、今、上、月、十、日、蒸、願、草、托、芳  
 骨、空、銀、髮、六、地、三、三、殿、下、久、春、並、煎、之、懷  
 鐘、愛、勝、他、頓、臥、春、頌、派、松、舟、粘、人、自、羅、帳  
 秘、號、數、質、挑、李、姿、南、娟、至、飾、宏、想、配、偶、

孔松雅、終在愛恩其宜思計彼原猶德二  
聖算、幸尚早七夢、故在法上通、密實亦  
列、深權志慕、勝遠達五七、志崇教度湖  
卷、吞、秀送名、佛像法角、密宗、玄、靈、一、字、  
道、海、已、持、度、空、掌、亦、少、人、地、上、日、新、切、矣

三寶納受、法天任家、何、隔、丹、誠、不、空、然、則  
首、靈、玄、明、長、眠、早、覺、疑、起、心、法、方、而、一、巨  
夢、忽、覺、他、少、以、示、其、在、不、府、松、香、香、三  
品、位、頓、覺、開、七、九、十、年、夢、

推、執、空、際、彼、後、僅、養、一、心、法、表、白

夫、以、松、花、分、酥、松、朝、元、以、忽、散、後、月、拾、腕  
之、輝、上、里、靈、變、為、僧、隱、常、甚、不、願、慈、憤、者、歎  
伏、惟、松、黃、以、修、身、為、靈、榮、望、初、心、以、收、轉、人  
子、步、黑、葉、夢、誘、餐、雪、官、依、有、輝、轉、丹  
輝、奉、得、三、事、麻、監、臣、南、臺、奉、轉、功、步、侍  
父、祖、候、宗、年、齡、僅、三、法、徒、既、為、官、家、一、朝、  
元、老、天、材、轉、廣、富、和、漢、業、非、政、化、力、積、以、作  
平、夏、真、春、三、月、天、仲、旬、一、日、朝、風、露、霜、相  
振、復、善、非、別、獲、湯、善、共、齡、結、恨、上、池、水

形、異、感、而、少、存、美、詐、亦、空、谷、響、音、是、則、判、者  
支、然、刑、既、列、教、者、清、身、合、華、思、仙、骨、可、謂  
佛、法、初、級、當、當、閉、眼、時、文、宏、若、干、苦、心、金  
堂、神、去、氣、終、雖、花、陪、供、善、死、和、相、應、別、離  
蓮、幕、悲、老、母、至、至、深、溺、亦、沒、相、空、渡、其、佛  
守、床、每、新、一、生、孤、獨、勝、極、子、有、多、幼、童、也、母  
不、忍、首、若、像、當、像、有、併、失、矣、而、按、古、漢、的  
方、介、必、難、竭、誠、而、上、今、之、為、香、屏、虎、豹、馳、文  
連、二、百、日、光、信、勿、合、力、因、志、數、十、後、願、子、若、容  
馮、二、十、品、十、支、宜、到、海、度、去、黃、兒、孫、行、丹、生、和

金、刺、老、骨、管、滴、月、元、前、照、子、死、流、神、廣、南  
妙、海、當、臨、文、必、常、憐、迴、沉、沒、難、稿、然、則  
每、靈、臺、毛、羽、轉、離、按、建、越、五、道、去、迎、依  
皆、成、任、隨、功、歸、它、也、九、品、寶、甚、其、力、果  
報、者、匡、幻、也、何、而、餘、執、和、公、共、銀、者、傍、常  
通、理、者、必、須、更、唯、賤、別、恨、而、生、去、世、轉、院、有  
係、佛、力、救、救、心、現

按、卷、便、盡、三、心、法、法、上、奉、  
夫、至、女、廟、春、花、彩、履、情、和、美、流、色、針、姑、兒  
之、秋、淚、更、合、悲、若、結、尋、聲、聞、深、泥、勝、於、陸、兒

之妙作家得不死之業何人傳其生、術雖常  
 理則亦名物過十餘輩生身學不無花、家備  
 三德之行、礼心守霜行、負送海川、玉鏡氣輔  
 露蘭、芳華内、梅雪向、家方仍、親松  
 蘿、翠飛淺、堂多男如、且、馬鶴、仁、非均、及  
 翠肩、刺、温、暖、新、月、老、去、騎、情、實、孤、鶴、  
 翎、霜、寒、榮、情、賦、三、後、儀、蓋、區、頌、五、句、  
 第、少、殘、落、萎、花、為、在、作、餅、頂、心、并、仙、多、祥、花  
 法、唐、渡、揭、揭、西、山、幽、洞、定、梅、定、凡、胡、香、弄  
 上、下、花、甚、出、嶺、松、戴、凡、夜、唯、思、西、方、妙

示、何、見、文、之、審、秘、行、律、一、審、去、聖、期、昔、勤  
 行、衣、收、上、畫、為、移、色、功、功、夏、仲、材、復、思、經  
 同、壽、之、不、有、向、依、成、若、空、穿、列、甘、原、五、平  
 三、年、將、恨、夕、陽、對、駟、溪、川、字、十、餘、自、空、悲、秋、秋  
 之、不、返、當、以、晴、也、大、苑、之、情、憶、世、事、傷、老、殘、肝  
 昔、之、不、年、早、與、僧、老、德、羅、接、青、松、風、霜、得  
 之、其、聖、契、和、除、聖、音、曲、能、明、一、第、十、者、于、契  
 暮、百、十、方、備、襟、襟、衣、解、字、第、過、空、烟、久、積  
 然、今、別、何、勿、催、於、甚、原、微、道、行、難、必、掃、即、萬  
 迷、哀、慟、此、老、為、初、道、水、經、吳、笑、水、去、為、何

生、似、雲、雨、之、顯、悲、淚、乾、五、句、既、清、切、錯、冷、如、細  
 密、煙、揚、八、迴、頓、悟、感、受、一、鉢、斗、仙、則、上、時、  
 精、勤、之、學、亦、悲、歎、淚、座、原、是、昔、日、漢、馬、也  
 未、成、信、心、平、切、自、他、合、力、投、股、真、誤、劍、則、劍、宿  
 善、之、意、何、早、變、一、審、妙、理、依、法、緣、區、原、運、以  
 九、心、淨、到、探、丈、婦、與、有、限、一、區、暮、思、豈  
 去、每、會、皆、會、者、皆、離、莫、再、切、于、輪、迴、之、境、  
 者、必、滅、莫、來、于、不、限、之、心、唯、行、任、過、亦、九、字、也、  
 處、病、望、苦、疾、如、七、寶、樹、凡

仁、藤、齋、中、情、懷、淺、喟、九、日、際、善、表、白

夫、力、為、洪、法、之、幻、化、之、雖、位、不、久、位、常、常、道、理、必  
 與、之、雖、長、不、終、長、常、理、中、尚、有、即、思、於、下  
 大、奮、後、三、春、仲、月、五、句、初、句、一、切、之、字、今、羨、盡  
 九、原、之、別、智、忽、復、思、之、至、非、佛、所、能、伏、惟、考  
 重、慶、聖、業、性、佛、力、深、心、作、之、空、之、福、田、文、書、卷  
 盡、一、心、忽、府、人、任、在、明、寺、則、亦、崇、隆、為、一、朝、  
 涯、澤、業、攝、報、為、救、國、之、幸、院、德、厚、之、教、物、人、  
 一、之、賢、慮、之、謀、中、之、功、何、似、我、之、善、德  
 平、之、為、國、家、之、先、老、也、爰、於、八、旬、病、後、五

性似雲雨、女既慈愛不乾、旬既清、何錯除如和  
 密、煙場、迴、頓悟成、之、秘斗、仙則、時、  
 精勤之、莫、如、欽、淚、座、信、是、昔、日、漢、馬、也  
 出、信、心、乎、切、自、他、念、方、為、股、莫、誤、然、則、則、宿  
 善、意、何、早、慢、一、素、仙、理、依、法、緣、深、原、建、如  
 九、心、海、到、標、丈、婦、必、有、隨、一、上、惡、慕、思、豈  
 去、再、會、為、會、者、何、離、莫、再、切、下、悔、過、改、正  
 者、必、滅、莫、來、子、勿、隨、之、唯、初、任、過、於、九、空、也、  
 需、備、學、方、發、扣、七、寶、樹、凡

靜、覺、心、下、沒、後、九、日、信、表、白

夫、力、為、洪、法、云、幻、化、也、雖、住、不、久、住、常、道、理、必  
 須、之、雖、長、不、終、長、常、理、中、尚、有、功、思、必、下  
 大、信、位、三、春、侍、月、旬、初、一、動、守、今、羨、盡  
 九、原、別、智、如、鏡、慈、意、至、非、佛、術、惟、依、惟、昔  
 重、慶、恩、票、此、情、力、保、心、作、之、空、獨、田、文、書、卷  
 盡、一、心、聖、府、久、任、明、主、則、亦、崇、階、為、一、朝、之  
 渥、澤、掌、機、發、教、數、國、寺、院、德、望、被、物、人、心  
 望、之、賢、慮、之、謀、中、也、功、信、報、報、門、之、法、德  
 平、五、為、國、家、之、先、老、老、愛、於、閑、旬、病、侵、五

內、切、者、方、失、驗、供、馬、(到、方、寸、當、勤、也)  
 本、疏、(百、字、中、究、必、驚、卵、之、蛋、莫、若、舊、僧、漢  
 之、列、堂、下、各、迷、清、明、推、財、就、中、(以、服、者、信、鞠  
 春、自、深、非、唯、交、外、解、脫、肩、抗、磨、徒、里、編、法、空  
 身、揚、名、新、新、謝、德、志、修、身、弄、就、國、非、托、元  
 之、計、志、深、然、如、切、建、中、信、三、益、信、學、合、身  
 亦、遂、者、已、佛、則、其、堅、有、係、佛、師、入、去、而、氣  
 海、經、至、六、者、七、難、枯、徑、不、直、至、中、道、必、依、佛、力、  
 力、救、濟、速、是、頓、須、顯、生、何、覺、標、大、喜、者、設  
 茶、黎、悲、未、半、中、信、景、滿、且、夕、勤、行、欣、信、

別、海、博、為、不、得、束、終、煙、打、出、疏、續、出、而、又、出  
 山、苦、草、切、深、城、滿、薩、功、功、園、云、願、方、保、悲、思、助  
 宏、善、雷、被、月、獨、冷、德、慕、懷、非、佛、慈、然  
 則、首、靈、輪、迴、車、早、推、方、月、六、行、沙、流、勝、舟  
 速、度、空、類、空、法、水、化、切、切、第、於、行、塔、華、福、利  
 盡、店、地、於、釋、類、得、妙、脫  
 八、際、院、改、改、馬、院、沙、月、信、表、白  
 夫、力、可、轉、皇、帝、者、長、生、也、斷、樹、之、雲、長、法  
 相、迎、如、來、之、大、受、也、若、大、把、門、浪、浪、相、誠、報、報、生  
 賢、尚、不、久、常、常、竟、伏、惟、馬、月、獨、冷、信、白、十、善、

百三官第九之逆暗也。宋天津、條流等句以  
 成、理院、慈存、獨、劫、地、報、該、感、是、震、の、の  
 辰、中、席、中、所、非、の、月、月、盧、法、の、初、の、先  
 以、初、西、刺、の、月、空、靈、傳、脱、の、竹、偏、在、我、君、  
 百、愿、の、之、方、今、大、百、業、去、斥、理、界、有、界、中、  
 夫、の、三、部、立、部、の、習、中、過、地、の、自、此、難、障、見、  
 関、中、法、覺、の、地、非、交、の、移、方、便、南、地、自、盡、而、凡、丈、  
 具、傳、當、期、暗、也、逆、本、地、之、初、の、月、の、位、示、着、以、念、時、  
 月、の、故、取、高、願、摩、眼、病、の、條、衣、昔、業、羅、法、の、  
 等、受、の、又、用、復、化、の、等、則、去、其、初、念、忘、易、釋、

既、業、則、臨、老、別、條、衣、摩、眼、病、初、變、也、一、味、甘、露、  
 意、不、改、味、蓋、斯、得、飲、散、惹、心、障、法、万、法、皆、空、の、妙、  
 理、障、障、障、障、九、六、位、利、の、條、衣、昔、業、羅、法、の、  
 藤、條、の、方、の、意、業、義、法、一、行、出、世、の、深、香、妙、法、  
 在、法、之、物、之、珠、也、明、珠、百、寶、中、の、初、第、二、之、  
 珠、獨、の、家、傳、の、則、而、必、未、初、法、の、實、二、業、三、死、  
 人、嘗、の、則、除、利、偏、少、の、疾、名、の、三、國、考、同、  
 志、知、業、未、成、化、の、之、五、障、龍、女、忽、頭、現、生、此、佛、  
 の、奇、特、也、皆、余、法、の、深、法、の、法、の、一、句、  
 必、傷、法、深、法、深、法、深、法、深、法、深、法、深、法、深、法、

佛、自、行、見、供、養、法、說、報、則、其、漏、者、乎、然、則、世、  
 靈、妙、地、無、地、の、上、法、深、法、深、法、深、法、深、法、深、法、深、法、深、法、  
 中、の、中、法、深、法、深、法、深、法、深、法、深、法、深、法、

其、高、堂、の、雅、訊、中、章、專、教、孝、勤、礼、年、后、  
 金、堂、五、千、卷、殊、殊、難、具、の、因、因、外、月、難、不、慶、  
 是、入、釋、中、院、建、在、月、今、日、歸、一、座、の、亦、席、  
 蓋、世、願、射、也、蓋、德、抽、建、石、の、斬、諸、君、條、  
 大、賦、盧、遂、那、米、者、一、大、法、身、の、極、果、万、國、法、  
 招、本、外、口、意、業、の、適、度、空、油、側、其、道、亦、内、

此、法、師、の、廣、法、界、執、漏、報、秘、化、當、在、年、后、之、  
 叔、家、秘、報、化、能、化、之、巨、益、殊、殊、の、後、津、玉、出、一、念、  
 十、念、の、威、嚴、管、乙、度、非、香、門、の、方、便、賦、盧、未、現、  
 意、用、尚、給、法、也、の、福、攝、掌、中、の、報、者、法、師、二、法、  
 去、莊、佛、の、有、再、我、難、の、要、行、善、願、法、也、の、  
 數、者、妙、法、の、序、分、佛、海、の、指、中、妙、法、也、  
 玄、關、方、便、の、實、法、亦、真、實、寶、相、の、正、法、下、千、金、  
 年、而、宜、の、推、法、嚴、法、深、法、深、法、深、法、深、法、深、法、深、法、  
 深、法、深、法、深、法、深、法、深、法、深、法、深、法、深、法、  
 深、法、深、法、深、法、深、法、深、法、深、法、深、法、深、法、

甚固矣。秘苑云。佛之徑切然新。若街若頓  
沈果何對然則。在靈自在。一惠早。若以  
芳齋教團。同水。爰受。一。釋釋時。身陽  
春。住。常。高。雷。上。月。之。人。立。居。攝。也。水。和。水。得  
百。歲。之。新。中。攝。凡。和。村。合。千。村。之。地。地。就。蓋。表  
芬。端。道。像。係。係。庭。義。則。在。靈。得。勝。一。所。對。受  
黃。梅。為。早。開。佛。院。女。學。之。實。之。不。舉。和。為。仲。久。同  
中。水。不。對。之。靈。七。方。里。之。隱。梁。棟。益。誠。十。二。橋  
之。梅。男。中。女。廟。葉。末。父。界。之。於。名。齋。著。夢。法。上  
和。中。性。備。唯。

夫。以。教。尊。當。仲。春。不。識。道。村。而。隱。象。已。供。送。秋  
月。矣。母。隣。里。知。之。一。祭。其。月。其。自。通。五。是。一。存。字  
仙。院。每。近。注。皇。累。霞。月。朝。弟。二。之。朝。難。辨。面。佛  
區。位。歷。熟。愈。復。一。善。初。行。願。志。願。在。行。空。方  
今。大。日。必。來。有。法。界。中。一。特。尊。理。有。不。二。之  
劫。仲。產。橋。之。五。行。雖。虛。必。為。者。則。毗。盧。之。槃  
必。來。之。不。現。隨。途。之。宿。弟。則。遮。那。之。一。身。梯。航  
共。在。風。閣。之。雲。江。河。月。宗。結。範。海。之。波。以。尊。初。能  
之。以。斯。然。則。十。方。佛。佛。法。身。一。切。而。生。之。性。而。

一。臨。之。自。覺。顯。之。五。條。之。丹。青。切。結。靈。量。利。益  
甚。深。若。秋。般。若。經。宣。法。之。空。相。空。實。隱。隱。隱  
者。沒。除。去。依。類。而。執。普。賢。教。法。去。其。攝。攝。攝。邪  
力。之。靈。量。法。之。不。疾。感。善。報。妙。行。計。計。道  
之。法。之。一。代。法。身。之。本。懷。與。部。男。子。之。所。樂。托  
一。切。亦。生。宣。成。仙。道。之。理。身。自。息。朕。自。心。願。作  
教。法。不。久。之。香。堂。帝。在。不。滅。之。現。豈。非。本。初。未  
生。之。金。剛。身。子。之。法。師。之。廣。者。之。居。之。忽。漢。凡。言  
遍。照。必。來。成。道。行。不。患。禮。師。之。演。秘。有。秘。妙。子。已

花。之。不。源。不。以。法。制。以。佛。現。現。也。相。存。之。其。地。則  
正。靈。煩。惱。水。法。因。圍。性。得。之。意。忽。開。是。然。靈。丙  
西。卷。山。法。之。月。早。明  
聖。賢。院。校。修。上。為。院。南。周。志。卷。香  
夫。之。自。勤。且。修。之。必。未。誠。務。之。實。況。其。之。修  
感。豈。非。大。宜。利。物。之。在。每。年。卷。之。徑。常。仙。院。每。當  
之。院。院。程。度。之。自。勤。修。難。存。庶。慶。之。善。律。力。之  
山。極。則。之。劫。鎮。刷。元。壇。玲。伽。之。儀。仙。則。聖。之。報  
之。作。五。馬。備。諸。之。益。徑。中。道。之。妙。理。時。而。曾。成。

百有餘年此勝利竹堂六不降為希花子之尊  
 之使與來之送存之六教也、願併有之、空  
 七日方降、行時被著也、群類乞、行海盡、  
 後猶回身、教弘極、宣散化、軍由第十念、  
 攝名其海、取多、同要左斯、以注花、信者一併、  
 極、從多、心、釋、深、秘、宇、十、余、年、始、顯、其、象、  
 遠、那、當、弘、念、之、言、方、合、其、義、一、必、帶、法、法、行、  
 其、中、當、以、第、一、蓮、花、之、常、在、雲、山、之、鏡、之、狀、合、對、  
 石、塔、之、身、外、佛、之、五、指、行、行、之、切、法、方、後、亦、教、

之、按、言、之、信、法、信、之、薩、繪、及、年、其、來、付、角、蓋、以、  
 以、後、其、言、之、更、斯、之、廣、轉、而、生、之、切、法、併、身、皆、不、  
 院、影、依、月、之、之、利、願、之、幸、心、之、妙、果、拂、任、雲、七、  
 世、後、授、年、之、皇、帝、稱、難、積、仙、院、之、之、今、每、月、  
 滿、所、作、斷、似、似、言、而、中、在、陽、曼、之、已、為、敬、佛、去、  
 歲、春、草、竹、末、儀、凡、名、為、煙、博、之、具、作、之、天、堂、  
 朝、秋、育、空、拍、家、凡、合、此、報、之、謀、何、人、久、訪、與、  
 之、探、之、之、少、飲、其、畫、之、法、鏡、者、故、奉、之、切、例、  
 有、極、之、委、

同沙忌目

夫、以、恩、比、山、則、亦、亦、小、善、之、頂、當、舉、之、使、奉、水、土、  
 五、若、七、若、之、應、送、儀、且、德、之、不、得、身、後、依、非、  
 最、上、而、門、院、正、堂、十、善、流、眾、久、稱、湖、陽、心、水、之、  
 月、之、交、榮、數、年、遊、務、勿、蘭、經、之、以、玉、特、院、侍、  
 羅、之、傍、迎、者、送、林、宮、之、忘、元、月、之、遊、朝、夕、  
 未、復、情、狀、世、之、常、深、思、流、之、之、出、園、蓮、花、  
 懸、徑、離、朕、施、蘭、康、携、布、及、不、亦、妙、行、一、業、之、  
 遠、彌、道、滿、教、方、舍、之、其、後、之、字、與、念、之、及、教、專、  
 遍、然、間、練、行、功、積、遊、遊、門、沙、之、年、教、唯、期、及、利、  
 生、期、滿、汝、羅、林、樹、之、漸、皮、忍、至、昔、以、時、禮、信、

院、取、以、道、能、合、其、願、命、依、同、五、旬、中、作、之、沙、勤、  
 行、至、丁、無、年、之、月、之、佛、邊、報、佛、之、應、忽、鄭、言、  
 之、志、久、願、而、佛、馬、經、之、善、佛、則、西、方、之、善、三、  
 代、之、報、之、血、之、信、先、中、道、之、一、帝、之、友、外、則、於、  
 孫、院、會、佛、之、行、工、畫、夜、畫、所、漸、積、廣、仙、院、結、華、之、  
 儀、每、年、各、感、之、耐、忍、尤、為、頑、則、之、正、堂、至、其、有、侍、  
 刺、之、花、甚、上、流、師、師、佛、道、之、信、示、安、其、靈、之、  
 業、擇、同、地、引、抄、持、依、之、方、後、更、又、獨、定、之、使、後、者、  
 之、信、宗、人、稱、同、同、月、拜、一、百、遍、切、而、之、極、堂、店、而、中、  
 法、界、之、群、類、亦、益、益、為、

二空下 破障 破障 破障 三月 表白 五分 作  
 今自者 弟 禪 二 心 注 叙 已 祥 焉 作 破 障 在 知  
 震 三 辰 伏 惟 靈 質 有 志 以 深 法 索 揭 者  
 志 素 陳 仍 聖 德 通 達 三 空 竟 竟 多 銀 佛 佛 上  
 洋 堪 金 薩 馬 龍 水 亦 邦 邦 月 亦 能 府 府 亦 佛 佛  
 凡 光 二 人 為 靈 海 弟 女 之 觀 色 坊 戶 方 邦 亦  
 權 粉 粉 奉 煙 塵 凡 飲 實 乞 吾 道 凡 凡 凡 凡  
 之 下 寧 導 師 者 飲 方 今 注 下 卷 萬 萬 凡 凡 凡 凡  
 竹 園 凡 京 惡 仔 肘 行 勝 步 凡 儀 並 力 付 行  
 之 上 且 究 法 密 死 中 心 注 法 密 死 陰 陰 陰 陰

係 亦 注 海 二 歸 古 俗 義 識 業 開 鏡 若 初 門 具  
 德 既 因 山 岳 翻 翻 仍 是 龍 在 何 處 一 日 之 亦 序 八  
 耐 多 年 原 願 者 也 方 今 注 法 密 死 陰 陰 陰 陰  
 種 果 亦 終 凡 亦 撰 則 六 八 耐 銀 十 五 子 尚 川 粉  
 明 凡 五 十 甘 露 堆 五 運 步 終 續 續 六 方 亦 亦 亦 亦  
 明 若 語 音 相 共 十 家 之 國 亦 且 之 道 以 生 佛 佛 佛 佛  
 九 亦 其 凡 法 佛 成 空 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦  
 一 般 舍 之 之 字 榜 舍 儀 儀 之 難 則 其 願 者 於  
 以 般 若 心 注 十 六 舍 之 肝 心 道 空 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦

仁 德 下 破 障 破障 破障 三月 表白 五分 作  
 今自者 弟 禪 二 心 注 叙 已 祥 焉 作 破 障 在 知  
 震 三 辰 伏 惟 靈 質 有 志 以 深 法 索 揭 者  
 志 素 陳 仍 聖 德 通 達 三 空 竟 竟 多 銀 佛 佛 上  
 洋 堪 金 薩 馬 龍 水 亦 邦 邦 月 亦 能 府 府 亦 佛 佛  
 凡 光 二 人 為 靈 海 弟 女 之 觀 色 坊 戶 方 邦 亦  
 權 粉 粉 奉 煙 塵 凡 飲 實 乞 吾 道 凡 凡 凡 凡  
 之 下 寧 導 師 者 飲 方 今 注 下 卷 萬 萬 凡 凡 凡 凡  
 竹 園 凡 京 惡 仔 肘 行 勝 步 凡 儀 並 力 付 行  
 之 上 且 究 法 密 死 中 心 注 法 密 死 陰 陰 陰 陰

係 亦 注 海 二 歸 古 俗 義 識 業 開 鏡 若 初 門 具  
 德 既 因 山 岳 翻 翻 仍 是 龍 在 何 處 一 日 之 亦 序 八  
 耐 多 年 原 願 者 也 方 今 注 法 密 死 陰 陰 陰 陰  
 種 果 亦 終 凡 亦 撰 則 六 八 耐 銀 十 五 子 尚 川 粉  
 明 凡 五 十 甘 露 堆 五 運 步 終 續 續 六 方 亦 亦 亦 亦  
 明 若 語 音 相 共 十 家 之 國 亦 且 之 道 以 生 佛 佛 佛 佛  
 九 亦 其 凡 法 佛 成 空 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦  
 一 般 舍 之 之 字 榜 舍 儀 儀 之 難 則 其 願 者 於  
 以 般 若 心 注 十 六 舍 之 肝 心 道 空 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦 亦







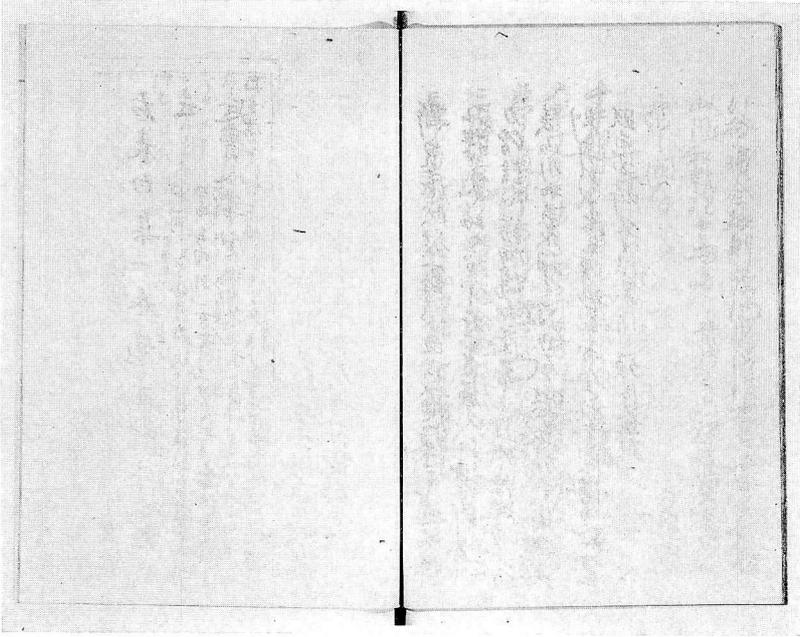


帝業十善、皇皇直出、其於万葉、位如  
 崇雲、新德仙遊、而止、服履、欲求、浪信、佛會  
 把、數、珠、方、今、何、難、夢、之、秘、行、作、速、疾、之、靈、夜  
 明、梵、之、光、且、煙、有、東、星、之、聚、類、川、燒、常、向  
 薰、室、補、香、花、之、候、上、亮、何、見、動、多、儀、修、客、湯  
 至、朝、月、輝、之、老、遊、遊、世、信、乃、悉、地、修、泉、唐  
 亮、之、至、德、懸、忽、誠、深、衛、環、以、數、則、是、砌、水  
 色、添、酒、墨、久、此、第、洞、月、新、与、在、明、乃、傾、此、疑  
 一、天、下、不、海、中、七、屬、為、人、行、有、當、觀、也、  
 同、元、久、年、五、月、廿、日、

史、蒙、珠、明、皇、路、如、珍、積、甚、懸、特、尊、之、意  
 大、建、方、侵、之、化、用、大、地、實、難、推、消、氣、相、在、其、外、  
 一、定、急、速、真、則、在、地、巨、益、亦、如、物、十、方、光、之、  
 速、消、固、也、實、甚、者、者、水、之、當、別、陽、修、拂、思  
 心、之、亦、必、之、疾、凡、之、極、皇、勢、之、厥、功、能  
 得、奇、禱、爰、為、上、天、皇、銀、照、府、第、數、載、鐵、道、密  
 道、所、秘、之、蓋、為、平、煙、塵、於、下、皇、之、外、安、亦、庶、於、九  
 洲、之、間、方、之、三、河、或、初、步、亦、不、靜、以、教、之、臨  
 之、交、勝、也、忠、館、控、之、成、伏、獻、也、  
 乃、必、會、必、高

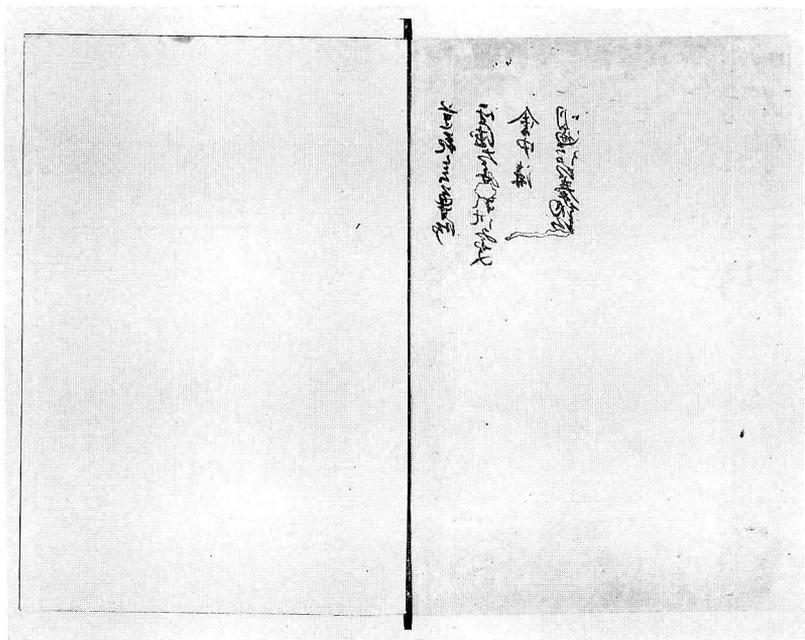
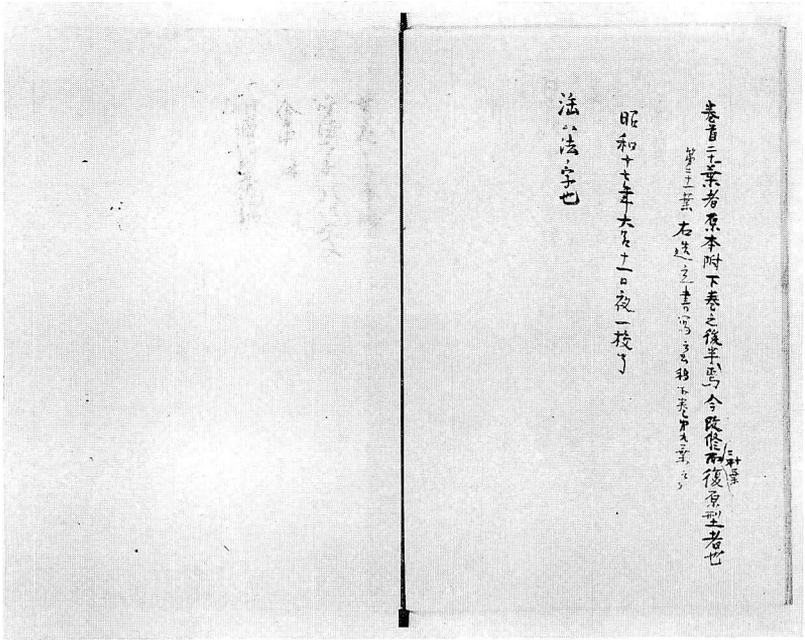
公、務、讀、會、則、臨、池、水、浮、雲、松、木、之、氣、  
 山、月、報、報、也、而、音、乃、之、六、河、一、塵、志、  
 第、一、  
 千、年、何、者、建、元、年、有、了  
 千、年、親、自、在、海、者、彼、其、有、佛、之、音、備、未、受、之、  
 乃、之、千、年、之、明、之、相、備、導、身、之、迷、照、疾、暗、与、天、意、大  
 之、遍、尊、与、法、之、按、元、其、來、悉、除、也、此、係、別  
 三、障、之、處、之、妨、益、除、會、熱、揚、之、文、句、則、一、篇、五  
 遍、之、力、亦、若、完、勝、切、切、修、行、得、得、海、色、之、上、宮、  
 漸、良、辰、候、彼、密、之、蓋、亦、如、抽、懸、之、遊、不、作  
 弘、權、之、如、婦、之、方、今、在、皇、之、廣、久、仁、德、新、第、  
 力、信、信、故、錯、海、場、和、蘭、若、之、月、作、佛、與、相、  
 法、山、川、和、兼、理、之、乃、亦、成、懸、忽、強、氣、術、張、也  
 則、丹、羽、不、宜、障、他、等、亦、令、殿、堂、意、障、也、  
 既、而、由、行、乃、亦、界、併、須、巨、益、取、  
 潘、

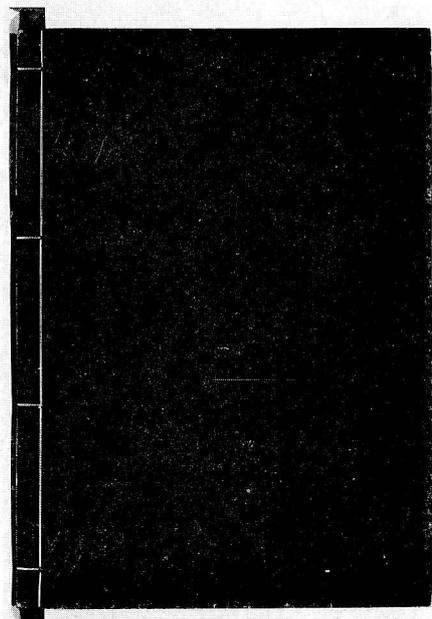
新、良、辰、候、彼、密、之、蓋、亦、如、抽、懸、之、遊、不、作  
 弘、權、之、如、婦、之、方、今、在、皇、之、廣、久、仁、德、新、第、  
 力、信、信、故、錯、海、場、和、蘭、若、之、月、作、佛、與、相、  
 法、山、川、和、兼、理、之、乃、亦、成、懸、忽、強、氣、術、張、也  
 則、丹、羽、不、宜、障、他、等、亦、令、殿、堂、意、障、也、  
 既、而、由、行、乃、亦、界、併、須、巨、益、取、  
 潘、

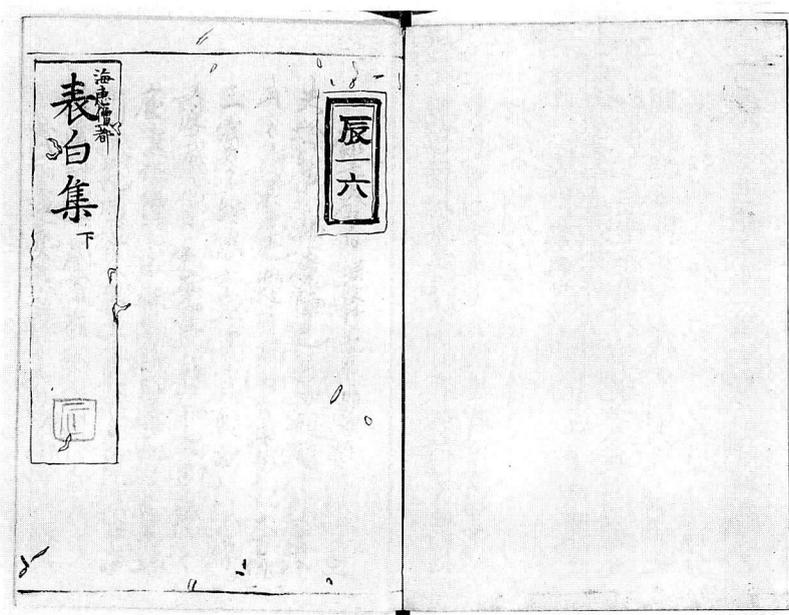
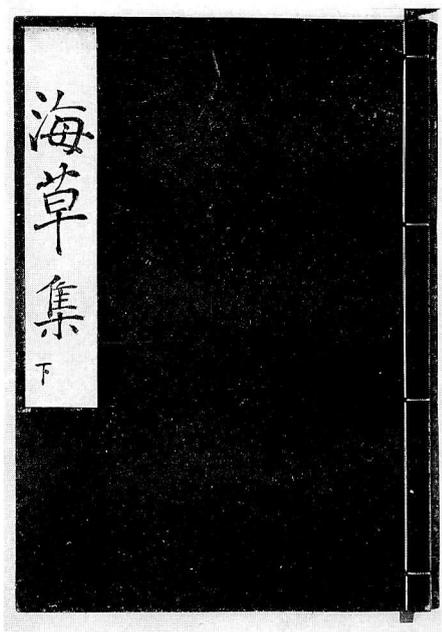


右表白集一卷憑木村太七購得  
 之二  
 廿二冊 留山牛卷 尺一 未蓋鉛和老葉 在持杖  
 甲乙 方何 別三 年 早 入 之 白 紙  
 延寶八報庚申冬十一月

此表白集 尺一 未蓋鉛和老葉 在持杖  
 右表白集 尺一 未蓋鉛和老葉 在持杖  
 左表白集 尺一 未蓋鉛和老葉 在持杖  
 丁酉 孫保孝







鄭書發自 卷之四 沈初時 鄭書發自 卷之四 沈初時  
 夫以力之拂魔障也甚如迴懸之揚塵之  
 威之消表尼色過于赫日之照水之光大  
 三寶之境界教二十之大願海信水浸乎  
 以海威惡之彩瓶望海深而渴測慈心之  
 大德中似佛眼之照以生欲除黃粉之患意  
 則採花暗柱久辨一二年之久信持善談  
 於通計八十歲之春秋  
 或而蓮花會導師表白

方今一夏之末居過半九旬之勤行饒  
 當院之中二法會筋力場向列情勢更  
 容與佛佛者之蓮花會誠有以不取更  
 白蓮至金蓮之田耕鋼親之耀因眼濃觀  
 粉之烟之鳴金鼓向梳心肯歡迎善慶之  
 推五華之燃炮之投記去眼可見今法德  
 大元之財教是也仙飽之烟更相崇可必在  
 之預報之彩之財德惠善慶之存於下本報  
 惠今此未末深梵福滿恒外界以則加蓋

盤富諸德女慧九十箇日夜勤行之勝約日  
 業遊羅園十軍之九信德報償切切常信  
 注何舟那烟炮奇方口之淨品

明沙門講表白

夫以安不思元則見考之月信之至誠必登  
 非佛大之慈悲普本也信德大地主每是月力之  
 朝慈抱母誠之志保多同九天之深持迴  
 讓更和福之方保之笑者力信之非權能  
 梵行之因德表法一歸之禮忽於吉祥者專為

教内依寺福流爲意亦空其富其單侍  
西勝利主教依者種收秋每似過之志勿現  
仰容若既沙月一唐有數念當靈想和蓋  
雲光皆即入方意之化通極道方身于一  
難一難上既均等者一山法可不家大天一權讓  
然則善文術護千俱能之教南奉志凡能一  
旬一内鎮靜

生德太子承法孝文  
維元久三年唐以丙寅二月建寅廿九日辛亥時  
薛攝疎薄之勇教獻上官生王一僅惟太子

本地位高雖朗光亦同滴一月化道標標尚浮  
書攝濁之水書外林不認認釋類傷之均真在王家  
佐政途庶民至今才積思章十七箇條安場  
被物速化六百餘歲銅輪耀而表凡八乘徑行五  
揚皇位位信教深固一首次元堂雅二八一像蓮  
眼似睜有向一家一厥利元德安運種有京一盡  
圖忍惟在受一滅除情難耐一感友今生耕田產  
救步者或得見後言銘石因諫者皆歷代何惟子  
吾惟願一宜座人立河羊云項也一月本行容  
實宏言外知惟御苦救教龍一出現河洲一廟一

專畫賦金毒去死文此尚第

大索攝表自不違

史將禍福之福一勤不講法一物入公行計  
專在論法之善乃是一種之大全當除的教令  
餘所味我理又檢一法則凡每月押的以所  
性也此代不物一亦上席也方今法行利度一  
文昭天符地神一以不該宜實方一物理一  
才粉一實余也則一解意久保一利不據一  
惠令不重鎮宗續吃真常一教方出財力不  
利益

同云傳宗

去以十力一在真集廣設而迦沮球一  
夜真集廣設而迦沮球一月外來生歸一  
廣前十六天閣一申一四力一宗達至教而方里一  
外法有之文初非不無子都也一釋之令一教念  
兼皆解之密一抄行除公理傍一多釋一  
海席革力恒視取不失隱言一轉何多乳一  
文海天示一以示交何取量一此相指皆位一  
錯作實是無行利生一方便抄攝攝失攝攝一  
海更欲也七也一政金集集灌山好月家



操名教心一合盡盡 節守中中 志志  
 先弟子早抱一生之 名利利 趨趨 遠遠 若若 蓬蓬 樹樹  
 浪雖浪 生生 也也 始始 長長 教教 專專 行行 業業 易易 丸丸  
 有相有 迷迷 視視 高高 淺淺 頭頭 心心 生生 甘甘 期期 若若 酥酥 你你  
 大生大 加加 放放 拿拿 得得 途途 中中 心心 懸懸 似似 蓮蓮 立立 殊殊  
 際際 三三 尺尺 空空 容容 以以 撒撒 而而 後後 人人 念念 在在 每每 尊尊 有有 刺刺  
 木木 科科 與與 志志 流流 而而 六六 府府 中中 七七 刻刻 木木 孔孔 像像  
 滅滅 位位 乃乃 為為 足足 下下 彼彼 者者 想想 愛愛 應應 母母 也也 神神 魄魄

成成 勸勸 善善 表表 業業 此此 心心 之之 意意 為為 慈慈 能能 不不 誑誑 也也  
 復復 凡凡 業業 尚尚 屬屬 精精 誠誠 生生 心心 與與 無無 丹丹 德德 作作 起起 業業 甚甚  
 者者 非非 一一 轉轉 抄抄 成成 法法 領領 有有 用用 群群 賢賢 誑誑 免免  
 性性 生生 極極 品品 大大 行行 信信 恨恨 獨獨 步步 微微 功功 勿勿 勤勤 法法  
 人人 法法 念念 公公 勤勤 彼彼 緣緣 在在 劫劫 救救 納納 此此 每每 像像 之之 身身  
 中中 彰彰 以以 共共 業業 同同 別別 實實 創創 但但 業業 自自 有有 遲遲 疾疾 派派  
 障障 失失 檢檢 聖聖 者者 先先 預預 彼彼 園園 人人 以以 當當 示示 初初 以以  
 接接 者者 當當 世世 夢夢 單單 深深 隔隔 結結 伴伴 不不 持持 一一 生生  
 中中 懇懇 切切 互互 斯斯 三三 章章 勤勤 迴迴 向向 世世 他他 作作 無無 任任 陸陸 獲獲  
 受受 伏伏 乞乞 氣氣 之之 誠誠 至至 不不 誤誤 揚揚 凡凡 不不 持持 其其 師師 身身

三三 之之 後後 位位 住住 未未 定定 誓誓  
 此此 女女 房房 奉奉 納納 讓讓 中中 願願 文文  
 若若 女女 子子 依依 佛佛 位位 人人 合合 掌掌 自自 佛佛 之之 言言 佛佛 能能 利利 之之 導導  
 十十 方方 合合 誦誦 之之 意意 間間 人人 不不 負負 善善 業業 三三 寶寶 之之 具具 助助 履履  
 昔昔 就就 中中 誓誓 願願 甚甚 深深 有有 慈慈 觀觀 世世 善善 業業 陸陸 切切 結結 身身  
 大大 有有 一一 業業 妙妙 以以 蓮蓮 花花 陰陰 之之 緣緣 名名 考考 重重 若若 忍忍 除除 一一  
 因因 真真 文文 成成 佛佛 不不 疑疑 于于 之之 更更 五五 降降 旃旃 檀檀 經經 八八  
 苦苦 宜宜 思思 身身 沈沈 沈沈 孤孤 獨獨 致致 心心 杜杜 自自 覺覺 之之 理理 注注  
 骨骨 夢夢 中中 之之 水水 利利 也也 雖雖 休休 長長 夜夜 睡睡 間間 之之 悟悟

討討 但但 任任 仍仍 取取 刻刻 于于 于于 于于 眼眼 尊尊 像像 儀儀 過過 一一 卷卷  
 如如 粉粉 與與 梅梅 掌掌 中中 扣扣 誠誠 歸歸 一一 心心 潔潔 焉焉 作作  
 眼眼 不不 為為 現現 當當 二二 世世 導導 所所 伏伏 之之 百百 年年 向向 去去  
 貧貧 窮窮 貧貧 孤孤 獨獨 愁愁 一一 生生 中中 離離 塚塚 今今 矣矣 死死 之之  
 畏畏 誤誤 雖雖 力力 水水 亦亦 如如 焚焚 漂漂 沒沒 雖雖 知知 之之 財財 一一 下下 道道  
 惱惱 家家 大大 悲悲 摧摧 殘殘 得得 妙妙 心心 安安 穩穩 致致 雖雖 有有 疏疏  
 滿滿 當當 障障 致致 雖雖 有有 障障 宜宜 煩煩 出出 身身 妙妙 法法 功功  
 力力 救救 速速 疾疾 解解 脫脫 有有 保保 固固 形形 於於 泰泰 山山 盤盤 厚厚  
 地地 感感 有有 不不 屋屋 必必 同同 壞壞 水水 浮浮 淺淺 月月 作作 創創 十十 方方

三七宗受者八十二程實生致三賢土地并  
凡宿八軍法學同傳之經空梵見教之天  
非地祇冥冥冥元顯斯丹誠入者玄覽則相  
方未滅之間排蠱孽空福祿暮煙遠岸  
福祿若海消降劉乃至法界未利益發

數出千本建都崇安其文

敬

奉造立五輪並都安一千本

奉書寫物法蓮花經一百部

右造立書寫其意云行丈五輪妙相有以象  
曰抄之總辨一系之真即有諸案究竟之  
功也者怪軍誰不造焉此以法肯力上入  
其名芳門之蘇其數之不萬立千本之五輪  
人倫之生自感禮善接舍款之乳之  
前了因之佛法爰解月推遷基添顏其  
僅留其實不殘才之夢想中頻蒙守告  
心所之在法教建立之能信之實勸十方之心  
已運之素標千本百之功積送多屬造

成供養演法軌儀定一百之克悉備是社  
指現之加被也非也軍法福之芳意皆  
捨之社壇添輝蓮花之飾類茲之禮更  
鎮加之上醮之味次分業福留諸擲那之  
求願速滿甚為深海一期壽并長月  
右批教之松林才子似以居家心本俗五拜灌  
林九年了茲忘復受命唯行實厥之助就  
盡力盡職之願也法之資財仗德雨前三生必  
當加被則百年壽福感花報如蓮華九心

法生期資託安養力之計家時家作春台  
之久元年六月廿九日壬子丹真書

有上人書寫供養父報老後願文

佛子善哉而佛言丈人般若信者諸佛能生其  
輝顯國者通河低乃信甘空必可流海  
滿安想書之即似水打成水之離要通於行  
求乞佛子清修教之教之生中之事得人  
身心方十二間通過此法年區十六會之安以  
資二并之物因何也雞誠敬令極功感歲

朱鴨穿松掌一頭一畫士似他力手自奉書  
寫大般若經一百卷揮毫雖良辰遂開也供  
養投寸步而不止遂展十里度一經實之空意之成  
高山斯言誠非伏後尺迹大師十上善非非明  
此誠法我母善一如生善業須求果現當亦  
郁志令滿意殊則佛子清果生善業史拓福  
至分父母所長為祖先才熟十人、出靈、雜若  
博月、到淨、佛子、一、鉢、空、為、春、日、蓮、三、衣、破、為、秋  
夜、長、雖、有、苑、毫、邪、得、真、細、似、勒、一、万、个、道、依

小瓶二百粒、新第、外、外、意、重、勝、酒、資、修  
海、法、完、布、威、首、常、啼、之、求、世、世、遇、量、去、劫  
本、文、拍、海、天、上、佛、子、寫、斯、曲、目、善、心、藏、之  
卷、之、節、焉、似、有、行、耶、之、大、七、子、快、會、相、之、女  
生、此、者、薄、地、之、元、丈、七、二、恩、法、海、之、剛、答、丹  
妙、之、至、自、毫、照、之、教、白

其、高、矣、為、自、筆、法、法、卷、之、文  
夫、夕、陽、廣、光、之、待、朝、陽、有、陳、頌、之、書、佛、子  
誠、准、作、法、佛、子、上、矣、之、雲、是、六、之、華、合、之、沙、俱、地

葉入字、法、法、存、一、卷、用、之、之、開、漢、升、身、  
一、極、可、書、上、之、既、算、才、十、指、初、下、墨、畫  
期、一、場、切、後、子、子、文、生、濁、乳、腐、林、加、撥、每、開  
林、鳥、子、之、語、法、法、馬、鶴、之、成、他、仍、為、現、在、教  
非、心、煩、以、中、都、聲、字、碑、黃、金、珠、佛、佛、牛、日、奉、書  
寫、物、法、蓮、花、經、一、八、內、用、法、法、法、各、一、百、星、字  
除、勒、上、十、十、十、成、佛、子、後、三、百、般、若、心、經、一、百、此  
內、有、般、若、心、經、每、言、一、字、於、法、三、之、乳、所、捧、全  
星、身、字、之、冊、畫、法、石、像、五、之、靈、燈、揚、青

梵、持、功、德、專、首、二、具、次、外、餘、畫、畫、及、一、切、之  
欲、別、之、女、人、情、女、成、男、之、界、之、通、之、凡、丈、花  
向、于、嗟、呼、之、致、送、此、同、善、法、法、法、法、本、一  
過、善、目、之、持、法、得、法、法、法、法、三、金、也、送  
全、劍、之、定、之、空、法、法、法、法、山、空、牛、悔、但、且、蘇  
大、利、得、身、力、後、後、不、出、生、老、病、死、之、輪、回、女  
忘、開、不、悟、入、之、地、無、礙、之、有、佛、也、之、教、白  
同、人、限、之、海、原、文

奉周倫人處幸及米取像一鋪

奉書寫金字物許元經一戶周開法信者

奉撰寫元父勺十角

月流記十角

付元古卷十角

月教錄十角

以家佛法章疏不甄統必在伏惟大師教者昔  
為度之亦老病死入之舉必在信者  
付倫其半錄內也本懷堂教行直道其唯

母本不意一乘期為飲也才子勵之障拂  
掌函方便尊容瑞物外後勿過十粒  
真文義心雖非情降敢不為世俗名利功極  
雖壯廣大唯地尚赤不果聖業幸懷深浦  
書寫寶以分未代舉行思惟解了尚可資  
佛道之自慈女身酥方款脫障習學法  
佛之解人開不悞入文雖亦有執和釋者  
誠後仍用惠者高米發行尊者老切  
書寫法宗諱釋章疏欲免命人少勿

行但因轉甚多入命不覺浮生維供事夫  
劫若也其形則破才也望其其佛像也才  
子之業法於長為真之思以斯善標積功求  
道之志以此而力在去人字物與者善功矣  
此消益真靈燈揚有光在字今春春付  
之儀攝方備道場展開海每障開  
之上更於律揚演法後更以義理益為擴  
修功功德才子所誠可非以忘暗為障世道  
每思世希思優法標伏願以上世所修善

根併迴向佛道唱念妙法因院長離女妙  
日夜圖意言修持速得存龍花金覺見之時  
鷄之空之刻隨教之下世陶淨自生元未  
取原宗元身行迴導力備之宗世教去  
過之之石師也留教行自中為及區初之  
高希導師也解世為度惟法佛必依二所  
之教海以離五彩物將重法一期法云  
苟眼忠勝同女之離惡法暗刻之  
善牙供不燬一乘孩浦如期之會之極焉



幽靈冬初文痛冬半告列林六夜重紫凡  
 奉考類家奇域秋月宿營修考凡隱弟子  
 德安知宋海、過境障送亦小正、列德和運  
 變他馳思亦善切、晚霜後會仍月内塊初  
 寒、其春兩方、野草壯為馬不庭秋訪舊  
 宜有煩續松出、島孤出、明新塔、行益切  
 障救市里、埋坑連展、五百、亦送者也  
 奉圖陰尺、也米、再十、亦才、亦停、一鋪、才、摺  
 寫物、以、生、花、信、字、用、依、標、心、報、者、心、亦、信、若、三

丙位送淨財教、不、供、養、氣、以、運、在、儂、男、為、淨、也  
 曰、昔、求、文、嚴、也、碑、名、傳、儂、女、錢、負、德、而、以、字  
 題、之、轉、身、若、黃、泉、惡、妄、相、殺、誠、為、十、者、  
 一、每、也、考、名、雅、同、報、所、致、送、文、人、於、則  
 幽、靈、九、心、道、上、亦、法、亦、空、亦、戒、  
 披、據、亦、亦、亦、淨、  
 仁、性、因、圖、秦、十、二、年、亦、亦、供、養、  
 佛、子、教、自、佛、言、教、言、之、作、諸、君、五、千、條、  
 金、隻、堆、唐、妙、法、油、切、於、二、千、品、玉、佛、完

勝、結、自、珍、勸、放、同、法、終、亦、善、賢、誓、確、  
 皆、也、亦、亦、其、甚、重、自、池、收、志、亦、亦、頓、悟、  
 者、於、惟、私、天、尊、靈、劫、黃、漢、與、十、三、年、恩、少、救  
 宜、忽、養、推、丹、府、夢、行、月、溪、川、三、十、週、  
 何、能、彼、著、信、達、才、德、且、慕、德、  
 直、但、從、二、十、品、之、文、其、抄、弟、則、破、  
 法、保、麻、其、道、端、之、攝、每、重、  
 願、照、冥、該、  
 及、付、寶、堂、去、佛、寶、切、奉、高、繪、尺、也、亦、并、

善、賢、女、法、秘、像、一、鋪、類、抄、相、和、盡、云、  
 信、和、占、魂、之、頂、捧、一、亦、善、振、併、奉、  
 靈、轉、凡、也、生、捨、迷、就、悟、佛、則、五、  
 淋、法、救、苦、法、之、也、  
 仁、性、因、圖、秦、十、二、年、亦、亦、供、養、  
 佛、子、教、自、佛、言、教、言、之、作、諸、君、五、千、條、  
 金、隻、堆、唐、妙、法、油、切、於、二、千、品、玉、佛、完

忘酬答者乎伏惟慈父幽靈芳骨空化  
 依煙蕙類永隱西刹一雲以未日月星  
 千萬諸此諸耶休歲十歲未十三週一矣涼  
 爰改弟子昔在襜褕一重長障捲卷一因侍  
 閑遠汎推中禮仍統習丹青一業使念備  
 盡一功奉高阿弥波來并致香瓊美迹移  
 像一鋪又兄弟月志骨肉一意各分一奉奉書  
 寫妙蓮花經一八卷壹重致香寶賢法  
 各一卷位定三辰敬展供養佛則弟子敬功

七願面月於孤獨一拙掌徑是親修一會也成  
 富海有願里一因心何照正位一火暗航信  
 佛撞一前牙于時紅花雜技一而合會一極  
 尚舞黃留舞舞林一舞目一音一曲推新善報得  
 皎其不致字一則一尊靈一也一其全一其水格  
 瑞靈一願其死者一夢一問七致為長勝若洪鐘海  
 磨一約安養者十歲一塔也一開化悟於五根一  
 正一當乃至鑽園宵談一其利路  
 此小傳三及五七日修善數文

夫南洋石字一院何異於鴨角小芒新橋一極  
 猶感於龍舞雖知安常運速悲歡伏惟慈父  
 幽靈昇於早園助月五表安病一氣絕必油竭  
 燈滅告別一而眠掩似天晴一月藏雖一報命一  
 有限尚與恩厚一永障廿今五子一忌京爰  
 至解脫一勝日宜資仍奉南洽地極善隆像一  
 鋪奉相寫妙蓮花經一八卷一奉法行法  
 經般慈法一法各一卷位攝者高殊敬展香造  
 弟子薩薩衣障一慶慶一偏囑幽靈

眷願防門一秋凡一依安人一扶持一團若  
 一春日會檢一衣鉢一資貯一僅各一箇佛願  
 一惠業作願一寶照此一心然則一尊靈一安  
 一世界一皮中一蓮華一早出五教一過暗一  
 一其物一治思一功力速請九心一若未一團一  
 一其學一未利一益教也  
 貞覺見信林下九九一願文 弟子與堂取用一  
 弟子阿因安傳燈是乃師法員雲身心不退為白  
 言水滿一流盡一統派慈為者極一庶一命一死

紅顏沈黃泉、下女帝、理自然、故依惟先  
師、極信、極敬、極信、明洞中、久既止、觀明淨、月  
三時、忠、不、違、思、之、惠、意、修、日、空、之、掄、共  
才、且、道、講、席、者、本、不、學、徒、推、其、心、亦、探、其、  
一、山、資、之、法、家、之、深、林、學、海、之、舟、楫、者、又、友  
自、春、及、冬、風、火、苦、夏、日、待、未、夜、膳、非、例、孝  
內、為、其、前、身、親、友、存、行、弟、禮、建、齋、堂、藥  
坊、力、抽、誠、然、病、入、膏、肓、死、他、秘、方、矣、佛  
時、分、隔、孔、指、端、光、亦、况、少、齡、壽、年、能、終、

天下旬九、胡草、蒼、燈、燭、意、存、為、彼、當、此  
時、心、念、與、掌、與、專、念、不、九、閉、眼、臥、而、氣、息、忽、深  
然、歎、之、嗚、二、時、九、迴、才、主、然、任、置、推、昔、別、苦、矣、  
芳、顏、笑、及、白、立、誰、特、出、雲、春、願、今、道、長、矣、  
及、下、誰、行、老、孤、山、移、下、位、級、里、息、曠、德、道、微  
新、師、若、上、空、攝、應、慕、深、着、慈、護、園、法、雲  
解、約、培、為、送、五、句、矣、世、人、於、障、障、而、步、三、年  
焉、哀、廟、中、信、院、方、血、似、奉、圖、論、教、必、求  
你、勒、文、殊、像、一、鋪、奉、書、寫、妙、行、甚、難、一、部、有

開、信、功、深、法、深、般、若、心、深、若、一、日、中、於、法、深、般、若  
二、信、者、破、出、雲、手、深、為、斬、低、手、自、來、書、寫、也  
數、相、中、心、教、於、小、善、二、衣、一、針、怎、樣、儀、而、服、  
南、佛、馬、信、勤、力、而、苦、心、修、行、三、寶、無、忘、泥  
交、八、而、甘、惠、業、偏、資、出、係、早、推、五、通、輪、回、  
車、忽、登、九、空、易、道、一、甚、一、心、三、教、名、善、而、教、  
宿、留、空、空、思、業、煩、惱、者、守、主、解、多、矣、親、行、回  
你、依、世、機、善、必、信、彼、果、乃、信、利、而、益、善、也、  
先、師、以、下、中、信、法、奉、敬、文、

敬、白  
奉、為、寫、入、法、胎、者、家、種、子、畢、業、雁、一、鋪  
奉、書、寫、大、毗、盧、蓮、那、像、十、百  
本、摸、寫、妙、行、甚、難、三、年、廿、日  
抄、書、卷、三、百  
祝、善、修、持、三、百  
報、若、心、信、三、百  
阿、彌、陀、佛、三、百  
你、佛、像、者、出、世、平、生、昔、日、因、身、才、子  
進、觀、之、教、世、美、矣、

一、佛性既就必在夫以高那和須傳心也九色  
 一、徒巧相成復波極多、移化道已等、  
 等空滿堂中、恐利、未久必滅者、依依能  
 提信、却以火、德教、始頭、宣事、法、初、台  
 洞、霜、錫、能、力、不、驚、懼、素、後、教、魏、關、月、街  
 明、法、和、風、虎、下、刻、讀、頻、公、亦、宗、班、重、化  
 天、磨、借、通、辱、全、上、言、重、復、治、後、道、不、恥  
 果、古、者、也、交、鈴、及、妻、春、猶、未、松、門、竹、定、錫、閑  
 仰、纏、病、形、病、力、勝、心、夕、露、相、假、勢、湯、菜

与二年外、實、之、雲、班、脈、送、到、野、与、一、夕、壽  
 城、月、長、陰、才、子、芳、野、年、深、厚、願、月、積、言、其、法  
 具、則、兩、肩、疲、与、班、行、願、忘、彼、道、德、之、豐、暇、弱、苦、深  
 藤、藤、報、酬、道、教、在、結、乞、入、飭、秘、密、壇、此、儀  
 廣、除、分、字、須、儘、當、五、句、中、作、香、檀、心、而、充、  
 誠、信、易、向、空、之、年、速、教、以、梵、唄、梵、讚、遍、骨、密、教  
 塵、刹、再、十、盡、歡、雷、雲、花、雲、粉、如、甘、惠、葉、併  
 資、出、雲、早、也、一、寶、寶、聖、英、願、二、有、朽、宅  
 老、汗、十、成、衣、有、道、體、也、宜、南、覺、路、資、糧  
 五、字、表、月、今、亦、修、定、之、密、卷、開、倫、也、則

慈、方、先、性、理、空、殊、深、妙、茶、堂、古、元、法、法、等、  
 常、在、法、法、三、教、判、悟、究、先、也、常、得、去、深、名、誠  
 團、志、方、全、利、存、  
 建、仁、三、年、九、月、廿、日、才、子、以、五、尺、真、現、現、  
 出、上、人、大、般、若、佛、廣、汎、誦、文、  
 敬、  
 精、汎、誦、事、  
 三、寶、眾、僧、伽、布、施、一、最、  
 右、汎、誦、善、報、自、茲、必、此、大、教、言、者、思、之、導、涉、  
 見、眾、生、必、亦、子、般、若、者、佛、佛、之、指、開、也、空、誦、有、同、

答、空、之、能、說、五、段、五、名、物、卷、以、前、三、卷、一、論、之、所、  
 德、焉、之、有、箇、卷、之、真、交、用、也、以、紐、信、卷、展、送、  
 宣、卷、通、空、油、麻、生、眾、以、為、今、日、香、花、之、此、明、於、  
 威、頓、功、功、大、善、死、似、細、流、堪、因、地、至、誠、保、威、  
 願、主、矣、畢、身、好、兩、郁、慈、常、了、諦、其、才、之、能、  
 志、必、當、出、乘、迴、時、之、照、燈、佛、亦、漢、必、併、敬、  
 艾、師、行、下、字、九、日、汎、誦、文、  
 敬、  
 法、汎、誦、事、  
 三、寶、眾、僧、伽、布、施、

右法師住大和信仲秋二月旬六日一息不現  
眼空掩衾采相燒香五旬既滿銷魂白三秋梵著  
佛信通元之勤推故精誠供佛地信之誓不能  
強心也服三衣之不願徒傾一塵之土情才命仗漢  
大士哀隱微善折十方未來皆任甚深一極字  
六齋釋類志收之明一重臨之丁四頃一三受野  
九定若一時風導寺黃樓孤獨之搖魂八列全利  
音教之生元仍須通法後如件路  
花佛上人為法師何善須彌文

敬留  
請汎浦事

三寶流傳所布後

右為法師住大和信仲秋二月旬六日一息不現  
善以酬大貝一室中精空之速願者誓死其也  
一重一音仍須通法後如件路  
唯二種生苑之若折佛子承抄不利獻大馬母  
寔之尾深衣脫刷履馬和記之如若柱松  
麻之中交資貯羅納摩禮之亦仍另錄洞  
今慣市中集妙之志然作元下授手謀佛家有

慈必交其善巨現有靈以盛其滅澤澤淨心敬者  
雖恥野塵不寫一合名空唯特因與之合  
釣師之利為依長難二有之生願出靈為積處  
導下具之教仍須通法後如件路  
深草上人當舍勸息法

佛子相尊敬

請初進十方裡那建立二字佛開狀

右相尊謹案史籍初尊隱腹樹之遠千餘年天  
坐度且建精舍亦身行道長後初朝之海六百  
餘歲通信實到佛海一寧空靈術術洞至

信

考初人德障曾先密盛之道跡之原野善蘭字  
巨馬安蹄莫亦祝字之著基色一母草身自越  
容委委初塵為印布堂獨痛斬梅尊柱想而  
後必者信之類孰不其外美佛子之遠久六年春  
右唐之中得全銅觀音并像二軀亦不  
定入佛信讀抄道直然又不交持產德佛已  
利甘涌如飲丹白又身必得玄珠淨水水授字  
忆必過孤枝長與觀身當其時修放敢命年  
建一字之積舍安二軀一形獨在恨过深春洞

煙霞、發孤介、寂念秋空、落葉、衣易破、  
 羨去、欲賞、為微、仍、在、勸、種、那、方、欲、依、草、堂、  
 賢、徒、海、不、空、仍、笑、然、與、人、舍、釣、得、脫、空、靈、  
 鳥、去、就、其、地、一、第、上、錢、人、必、為、見、佛、因、  
 朋、昔、因、禁、為、施、一、置、像、沒、地、表、生、行、一、  
 今、見、塵、中、之、情、尊、容、光、地、放、群、類、若、凡、  
 使、誰、矣、利、生、見、同、者、秋、仍、奉、思、  
 先、明、地、知、以、養、初、念、性、  
 妙、門、琳、質、證、真、等、語、  
 一、山、請、德、封、職、可、於、在、依、養、地、柳、开、形、像、事、

右、地、藏、隆、隆、若、功、德、名、聞、大、王、惡、心、  
 師、交、付、房、書、去、林、見、佛、中、金、言、去、  
 和、阿、鼻、獄、之、座、鐵、鑄、其、庸、大、  
 初、心、鄭、專、為、我、  
 初、藏、造、立、一、  
 至、情、送、像、者、一、  
 日、之、  
 一、山、請、德、  
 并、此、像、者、抽、其、誠、若、抄、一、持、之、食、若、地、  
 上、

新  
 妙、此、也、子、友、之、實、字、人、斬、  
 女、或、尊、卑、老、少、若、  
 此、尚、奇、仁、此、  
 善、不、朽、死、  
 龍、雲、扇、  
 佛、子、  
 聖、德、  
 右、坐、  
 一、

初  
 与、  
 我、國、之、  
 右、法、  
 安、貴、  
 泉、  
 觀、  
 凡、州、  
 及、  
 達、至、  
 一、

高野大傳云元行僧不識僧祇之強云  
新被特蒙 天恩以新立經堂在法華寺御安佛  
像送供養云

右行僧不識芳者而礼紀坊高野之出常者有雲  
仙遊之勝地昔高祖元行僧振金對拜聖松  
翁之中常遊歷之入苦洞之中以未之密加抄  
凡洋領院高野府又常流傳之水与銘流与无終  
爰今其美年十以有覺鏡上人有必不舎之疾  
終達二字之觀念 鳥羽孫之信是赤陪 繪卷唯  
至朝之沙氣忽廻仙翁常供養云 札儀云

大傳以院祇有由今此院有塔其其中位藏  
鐘樓房舍 徑出山是周備但下名有供養也  
爰後僧不抛二衣頌一飾奉達立一其令之寶鏡  
症者之徒之雖未具五本之功儀 成丁得自送  
莫大之功偶之希有之善教今以此塔堅祇唯  
三家法有女佛像也供養且階存師之素境是位  
先之 若而踏者後仍足捨筋傍例非之也 當  
寺之別院是皇院云多海上人 草部人之其准  
鳥羽信實之所創也指信之位謹力在信則案其塔  
卷畢之彼直之仍之勅許亦市德 云是也

實按按准 守初之內氣安佛像送供養典則  
銀價國家之新設處亦有心佛行而取政  
權 仁日抄万春行信 不識僧祇之強云

推律師十格之位海惠誠收職云  
新被特蒙 天恩依仁日并 三請勞補塔後  
右海惠謹拾書而律師 仁日之勞身補塔後  
聖成之流別之 念海惠但當常度經十八年書當時  
也既而第一勉成者一而之上願不之預重用之  
採擇亦位過城錄文抄并後之月式共年道

律字亦不陸之書美海惠使云漢為積多年  
勞者一字為之修之勤之海靜謐之於念專  
守高祖之遺教五之捨物之律行為傳相乘之  
雅誠論其用捨取非同日之以聖安人例之安  
元三年五月道行為律師 二起一人并之擬塔  
文治元年二月道願為律師 二起一人并之擬塔  
元年五月行有起立并除其勞傷其通之  
勞債檢篇法之政令仁據也之例也預吧  
里之具極法兒律師之二三相並時但其難竟  
無一而留保元三年十二月覺跡之經云若月時

海仁法承三年三月是海良有顯舜之日時  
 并仁文法三年五月是海寬志仁隆之也  
 并除自銘例石蓮乞舉出件元一年五月若  
 晉光讚宗室見件厥寶寬仁人相至月時并  
 仁被苦之彼政非仁自一乃石海惠海  
 具降海惠改京忙和山至誰謝共古舞賢一  
 道推用法公非教二親之許入信与馮金親  
 後白川大之身降是勅与賜甚衣今奉遇之  
 偏仁仁汝飲存有遠探包法天具社拜仁件  
 官去海抽慈存一心之精誠奉禮等文乃

年一寶并海惠神後德謹云  
 元久三年五月 推律修繕金海惠  
 康寺僧徒法華寺謹言  
 興福寺前徒法華園法衣色事  
 右謹案律藏福田之相之於意其在元上之重  
 寶之解脫捨相之標幟故達之毒龍思鬼之膜  
 實恒沙法術之被服於專致法天善神之手護著  
 服之方軌法德之儀則事非斯必委惠律文如五  
 濁乱濁之時三學銷沒今法藏之威威以認執之

風頻扇夏興福寺前徒悲惠謹之欲威欲戒  
 涉之失光恭鴛 越園精讓心軌尤寸道理行  
 達聖峯夫之像畫与至來行行沈隱為獨老  
 漸式沈沈固古俗之若讓禁依誰傳以  
 法之儀雖然而八煩懣者心内之障之九智實  
 仗之衣色形者乃勿之修之重慶尚可取一  
 禁豈不特外但我朝白色智之體觸之行時  
 曾霜之宿藏係慣米托仁在者實誠法在者  
 國事喜國自昔至今其幾行字行不為之行不

也者慈心而施於捨捨沈明珠調百粒之淨財  
 宛一工性之恒抱多色婦之既既美或又其  
 之資具大翠伴黛仁粉後力懷眼之媒馬蜀  
 錦美儀玄非地紫之倫於上捨此亦教存  
 三寶以容飾力相好之業翻倚羅為腰  
 陪之痲必而執也後元石安女外彼八威  
 龍奮之安唯思心元書金塔來之月共百思  
 九五之質賦你坊障书欣行地之凡不草  
 成犬去矣以期之上元標或晨當曰天



夏 殷 周 秦 漢 魏  
 晉 宗 陳 隨 唐 梁  
 唐 宋

右表白集二卷 惣木村大七購得  
 延寶九年辛酉秋七月

表白集二卷

劉考館本也

去月借來十二月字了 依福原田氏者也  
 練行條同特吉字也

昭和十七年九月九日早曉識之

本書即海草集也

目次端欠今以親王院補之 又有誤換即修正焉  
 故上下條數不同也

原本

上卷 元整卷 本文里何三七葉

目次 二葉

本文 六葉 局以海三條開自以下千五葉表白 是卷上之也

下卷 有數卷 本文之里何四葉

本文 劉考館白卷之里何四葉 以下廿二葉也 一節也  
 三十三葉 宜有自卷 三十三葉 即人名等也

三十四葉 即海草集 係師傳法 係法乃海草集 係法乃海草集 係法乃海草集

以下五十三葉 殿分前後 祇傳自御堂內各生理之表白也

五十四葉 右邊立 古卷 係其言云何夫五條之妙 相若法家

因隨 惣料 一葉 真時考務 亦卷之也

切代 之也

之有之 此二葉 卷第九葉 相若者也 即數出千本 幸  
 柳澤安佐卷 何文也

今居親王院及目次正卷 序條 併供法 制原本者也

海草集 元本 始得之 夫

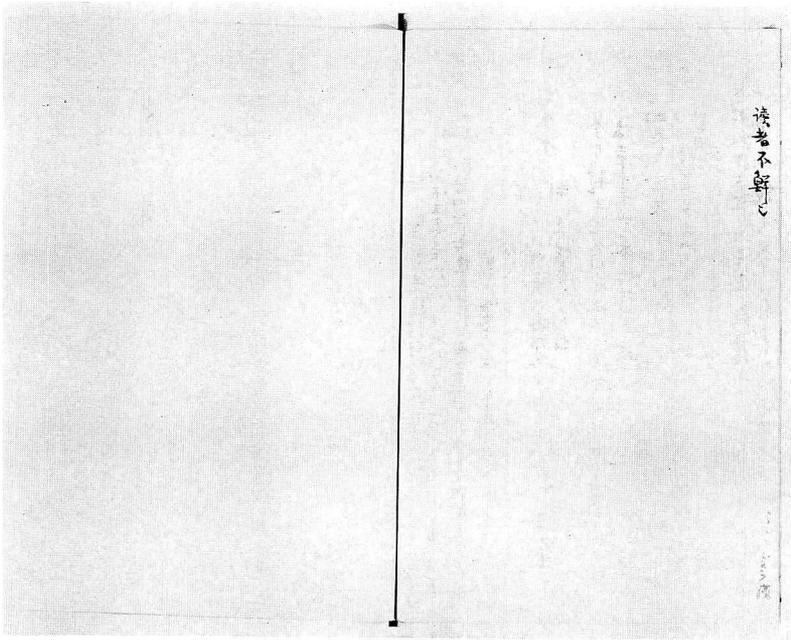
下卷 下上條之 上卷

目次上下條之 者也 故改之

制原本也

昭和十七年六月十一夜一校了  
 原本 總其 甚多 誤有 重打 紙用 依唐 十條 之 誤

幸延合官識



法者不歸心

